

令和3年度

学生募集要項

〈総合型選抜〉

人間発達科学部

経済学部

理学部

都市デザイン学部

富山大学

UNIVERSITY OF TOYAMA

不測の事態により、試験時間等本学生募集要項の内容を変更する必要がある場合は、本学ウェブサイトでお知らせいたしますので、最新の情報を必ず確認してください。

富山大学ウェブサイト <https://www.u-toyama.ac.jp>

目 次

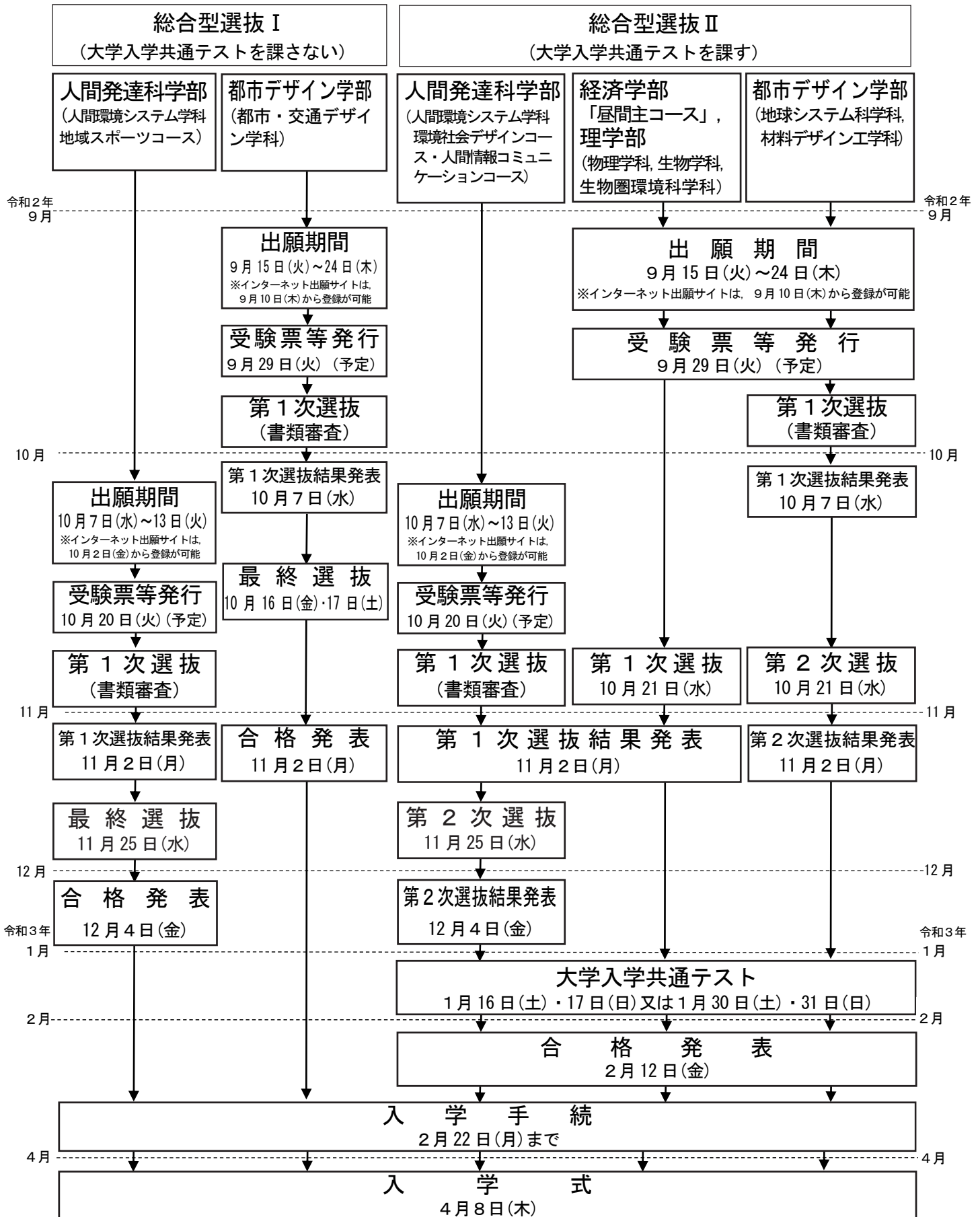
富山大学入学者選抜日程の概要（総合型選抜）	1
1 入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）	2
2 学生募集の趣旨	5
3 募集人員	5
4 人間発達科学部	6
5 経済学部「昼間主コース」	9
6 理学部	11
7 都市デザイン学部	16
8 共通事項	
○ 出願手続	23
○ 出願上の注意事項	30
○ 安全保障輸出管理について	30
○ 障害等のある入学志願者の事前相談	30
○ 調査書が提出できない者及び調査書の氏名と現在の氏名が相違している者の取扱い	31
○ 受験票及び受験上の注意事項の印刷	32
○ 試験当日の注意事項	33
○ 入学手続	33
○ 本選抜の入学辞退	34
○ 一般選抜等への出願	34
○ 志願者等の個人情報の取扱い	34
○ 入試情報開示	35
9 試験場案内図	39
10 入試情報ウェブサイト	40
11 入試情報スマホアプリ	40
12 新型コロナウイルス感染症対策に伴う入学志願者への配慮等	41
添付書類	
入学志願票〈見本〉	43
宛名シート〈見本〉	44
志願理由書	45
自己推薦書	47
スポーツ活動調書	53
出願書類確認表（チェックリスト）	55
検定料返還請求書	57

【お知らせ】

・令和4年度以降の入学者選抜方法の変更（予告）内容については、令和3年度富山大学入学者選抜要項もしくは本学ウェブサイトの入試情報ページを確認してください。なお、今後もウェブサイトは必要に応じて更新を行います。

・本学への出願にはインターネットによる出願登録及び書類の郵送が必要となります。インターネット出願の流れは23ページを参照してください。なお、冊子体の学生募集要項（入学志願票等を含む）は配付していません。

富山大学入学者選抜日程の概要（総合型選抜）



1 入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）

富山大学 入学者受入れの方針

富山大学は、本学が掲げる教育理念、卒業認定・学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）に基づき、人文科学、社会科学、自然科学、生命科学、保健医療及び芸術文化の各分野に高い関心を持ち、幅広く豊かな教養と専門的な知識や技術を活かして、地域と国際社会に貢献しようとする高い志を持つ者を受け入れる。

そのため入学者選抜の基本方針として、複数の受験機会や多様な学生を評価できる入試を提供する。

人間発達科学部 入学者受入れの方針

人間発達科学部は、人間発達を広義の教育と位置づけ、人間の豊かな発達と調和をめざすとともに、生涯にわたって学習を支援できる教育人材を育成している。『人を教えるヒトを育てる学部』をキーワードに、教育学部で培われた、教育技法の拡充と複雑化した人間環境の学際的追求を組み合わせることを通じ、地域社会において、教員養成とともに人間の生涯学習を促進する教育人材の養成を目的としており、次のような入学者を求める。

- ・教員を始めとして、乳幼児・児童から成人・高齢者にいたるまでの、障がい児（者）を含めた人間の発達段階に応じたいろいろな学習の支援に興味がある人
- ・豊かな人間環境を創造するために、理系・文系を横断した幅広い知識を学び取り、学校教育や社会教育を始めとするいろいろな学習の支援に興味がある人

【入学者選抜の基本方針（入試種別とその評価方法）】

■総合型選抜

大学入学共通テストでは、高等学校卒業レベルの基礎学力を評価し、人間発達科学部での学修に関連する科目について理解力と応用力を広く備えた人を選抜する。

「書類審査」、本学で課す「運動技能検査」、「面接」により、意欲、理解力、思考の論理性、表現力、運動技能等を評価し、多様な学生を選抜する。

【入学前に学習すべきこと】

高等学校の教育課程を幅広く修得し、以下の内容を身に付けること。

- ・確かな学力（基礎的・基本的な知識・技能、基礎的・基本的な知識・技能を活用して課題を解決する力、主体的に学修に取り組む意欲・態度）
- ・豊かな心（社会の発展に寄与する態度を養うために必要な「公共心」や「倫理観」、社会奉仕の精神、他者への思いやり）
- ・健やかな体（健康の保持増進のための実践力）

経済学部 入学者受入れの方針

経済学部では、社会科学の分野に興味・関心を持ち、次のような能力を身に付けて積極的に地域・国際社会に貢献する意欲がある人材を求める。

- ・問題解決能力や創造力
- ・幅広い知識や専門的知識の修得
- ・他者及び多様な文化を持つ者とのコミュニケーション能力

【入学者選抜の基本方針（入試種別とその評価方法）】

■総合型選抜

本学が実施する第1次選抜（書類審査（自己推薦書、調査書））、小論文及び面接では、学習到達度、社会的思考力、表現力、コミュニケーション能力、社会問題への関心度、積極性及び判断力を評価する。第1次選抜合格者に対して、大学入学共通テストを課し、国語、数学及び英語の基礎学力を評価する。

【入学前に学習すべきこと】

高等学校までに学ぶ国語、地理歴史・公民、数学、理科、外国語について、十分な基礎学力を身に付けておくこと。更に、創造力、責任感、コミュニケーション能力及び問題発見能力を身に付けておくこと。

理学部 入学者受入れの方針

理学部では、次のような入学者を求める。

- ・自然科学を学ぶために必要な基礎知識、論理的思考力、理解力、表現力のある人
- ・自然界の多彩な現象に強い好奇心を持ち、自然科学を広く学ぶ意欲のある人
- ・未知の問題を主体的に解明する、旺盛な探究心のある人
- ・自然科学の領域から、地域社会や国際社会に貢献したい人

【入学者選抜の基本方針（入試種別とその評価方法）】

■総合型選抜

本学が実施する第1次選抜では、学習到達度、論理的思考力、独創性、表現力、コミュニケーション能力、知識、学習意欲、専門分野への関心などを評価する。第1次選抜合格者に対して、大学入学共通テストを課し、自然科学を学ぶために必要な教科・科目の基礎学力を評価する。

【入学前に準備すべきこと】

高等学校までに学ぶ数学、理科、国語、外国語、地理歴史・公民について、十分な基礎学力を身に付けておくこと。さらには、論理的思考力、判断力、表現力、主体的に学修に取り組む姿勢なども身に付けておくこと。

都市デザイン学部地球システム科学科 入学者受入れの方針

地球システム科学科では、次のような人材を求める。

- ・地球の成り立ちや変動、地域の自然や環境に強い関心をもつ人
- ・高等学校までの基礎学力を十分に備えている人
- ・ものごとを論理的に考えることを志向する人
- ・多様な人々と協働することを志向する人
- ・地球や地域についての知識や視点を将来の職業に活かしたい人

【入学者選抜の基本方針（入試種別とその評価方法）】

■総合型選抜

本学が実施する第1次選抜（自己推薦書、志願理由書）及び第2次選抜（個人面接、プレゼンテーション等）では、主体性、積極性、協働性、観察力、論理的思考力、表現力などを評価する。第2次選抜合格者に対して、大学入学共通テストを課し、数学及び英語の基礎学力を評価する。

【入学前に学習すべきこと】

高等学校卒業までに学ぶ数学、理科、国語、外国語、地理歴史・公民について、十分な基礎学力を身に付けておくことが重要である。理科（物理、化学、生物、地学から2科目以上）、数学（Ⅰ、Ⅱ、Ⅲ、A、B）、英語は、特に十分な学習をしていることが望まれる科目である。

都市デザイン学部都市・交通デザイン学科及び材料デザイン工学科

入学者受入れの方針

都市・交通デザイン学科及び材料デザイン工学科では、幅広い知識を身に付けるとともに、豊かな人間性を涵養し、地球（環境）、都市・交通、材料に関する深い専門的学識や技術を修得して、地域社会や国際社会の持続的発展に貢献する意欲のある人材を求める。このため、特に以下のような人材を求める。

- ・都市や地域の創生に興味のある人
- ・美しい都市や地域の実現に興味のある人
- ・都市のユニバーサルデザインに興味のある人
- ・地域を支える、便利で合理的な交通システムの開発や計画に興味のある人
- ・防災の在り方やその具体的な方策から、安全・安心な社会の実現に興味のある人
- ・物理学や化学の知識に基づいて、材料の様々な特性・特徴が発現する仕組みの解明に興味のある人
- ・社会や自然の環境に強い興味を持ち、新素材や新機能材料の開発に興味のある人

【入学者選抜の基本方針（入試種別とその評価方法）】

■総合型選抜

大学での学修に必要とされる高等学校卒業レベルの基礎学力を評価するとともに、主体性、積極性、協働性に関わる秀でた個性を評価し、また、論理的思考力、理解力、観察力、表現力、学修意欲、明確な志望動機、及び都市デザイン学への関心度を評価し、入学者を選抜する。

【入学前に学習すべきこと】

都市デザイン学を学ぶ上で必要とされる数学、理科、外国語（英語）、国語、地理歴史・公民等について、高等学校卒業レベルの学力を身に付けておくこと。

普通科以外の高等学校の卒業者は、履修可能な数学、理科、英語に関する多くの科目を履修するとともに、特に数学については自学自習により、不足分を身に付けておくこと。また、地球（環境）、都市・交通、材料等の問題についても広く関心を持っておくこと。

入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）のほか、教育課程編成・実施の方針（カリキュラム・ポリシー）及び卒業認定・学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）については、本学ウェブサイトをご覧ください。

（本学トップページ）→「大学紹介」→「三つのポリシー（卒業認定・学位授与の方針、教育課程編成・実施の方針、入学者受入れの方針）」

2 学生募集の趣旨

本学では、入学者選抜の多様化の一環として、各学部・学科の入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）に基づき、入学志願者の能力・適性や学習に対する意欲、目的意識等を総合的に判定する入学者選抜として次のとおり総合型選抜を実施します。

3 募集人員

学 部	学科・コース		募集人員	
			総合型選抜Ⅰ (大学入学共通テスト を課さない)	総合型選抜Ⅱ (大学入学共通テスト を課す)
人間発達科学部	人間環境 システム 学科	地域スポーツコース	10人	—
		環境社会デザインコース，人間 情報コミュニケーションコース	—	5人
経済学部	昼間主 コース	経済学科	—	4人
		経営学科	—	3人
		経営法学科	—	3人
理学部	物理学科		—	5人
	生物学科		—	4人
	生物圏環境科学科		—	3人
都市デザイン学部	地球システム科学科		—	4人
	都市・交通デザイン学科		10人	—
	材料デザイン工学科		—	3人

(注) 1 経済学部「昼間主コース」全学科，理学部物理学科，生物学科及び生物圏環境科学科では，第1次選抜合格者に対して大学入学共通テストを課します。人間発達科学部人間環境システム学科（環境社会デザインコース，人間情報コミュニケーションコース），都市デザイン学部地球システム科学科及び材料デザイン工学科では，第2次選抜合格者に対して大学入学共通テストを課します。科目等については，人間発達科学部志願者は7ページを，経済学部志願者は10ページを，理学部志願者は12～14ページを，都市デザイン学部志願者は17ページ及び19ページを参照してください。

2 選抜の結果，募集人員に欠員が生じた場合は，その欠員は一般選抜（前期日程）の募集人員に加えます。

3 人間発達科学部人間環境システム学科（環境社会デザインコース，人間環境コミュニケーションコース）「総合型選抜Ⅱ」では，入学後にコースを決定します。

4 人間発達科学部

(1) 出願資格及び出願要件

次の①から③までのいずれかに該当し、かつ志望学科・コースが定める出願要件をすべて満たす者

- ① 高等学校又は中等教育学校を卒業した者及び令和3年3月卒業見込みの者
- ② 通常の課程による12年の学校教育を修了した者及び令和3年3月修了見込みの者
- ③ 学校教育法施行規則（昭和22年文部省令第11号）第150条の規定（第6号及び第7号を除く。）により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者及び令和3年3月31日までにこれに該当する見込みの者

出願要件

人間環境システム学科（地域スポーツコース）

ア 合格した場合に入学が確約できる者

人間環境システム学科（環境社会デザインコース，人間情報コミュニケーションコース）

ア 令和3年度大学入学共通テストの数学，理科及び外国語（英語）を受験する者

イ 合格した場合に入学が確約できる者

(2) 出願方法及び出願期間

出願はインターネット出願のみとします。出願手続は、インターネット出願サイトでの出願登録及び検定料の支払いを行った後、次の出願期間内に必要な書類等を書留速達郵便で郵送することにより完了します。23ページ以降の出願手続を参照し、手続きを行ってください。

出願期間

令和2年10月7日(水)～13日(火) 17時までに必着のこと。

インターネット出願の登録と検定料の納入は、10月2日(金)9時から可能です。

出願に必要な書類（28～29ページ）は出願期間内に必着するように書留速達郵便で郵送してください。

なお、持参による出願は認めません。郵便事情を考慮して余裕をもって郵送してください。

出願期間後に到着したものは受理しないので注意してください。

ただし、10月12日(月)以前の消印（日本国内の郵便の消印に限る。）のある書留速達郵便に限り、出願期間以降に到着した場合でも受理します。

(3) 選抜方法

人間環境システム学科（地域スポーツコース）

第1次選抜

書類審査として、自己推薦書，志願理由書，調査書，スポーツ活動調書（スポーツ活動の成績を証明する資料を含む。）を総合的に評価して、第1次選抜合格者を決定します。

最終選抜

第1次選抜合格者に対し、実技（運動技能検査）及び面接を課し、それらの結果を総合的に評価して、最終合格者を決定します。

実技（運動技能検査）は、次の(1)から(4)までの中から、出願時に1種目を選択。

- (1) 体操競技
- (2) 陸上競技
- (3) バasketボール
- (4) バレーボール

面接は、スポーツに対する関心度，学習意欲および論理的思考力などを問う，1人10分程度の個人面接を行います。

【第1次選抜及び最終選抜の配点】

第1次選抜 書類審査 100点

最終選抜 書類審査 100点

実 技 100点

面 接 ABCDの4段階評価とし、Dの場合は合格の対象としない。

人間環境システム学科（環境社会デザインコース，人間情報コミュニケーションコース）

第1次選抜

書類審査とします。自己推薦書（活動報告を含む），志願理由書及び調査書を総合的に評価し，第1次選抜合格者を決定します。

第2次選抜

第1次選抜の合格者に対し，面接を課し，学習の到達度，学習意欲，数学や理科についての興味関心，教育への興味関心，将来への目的意識，論理的思考力，主体性等を総合的に評価して第2次選抜合格者を決定します。

○実施内容

・面接

志望動機や入学後の学習意欲を見るために，1人30分程度の個人面接を行います。

面接は，数学及び理科に関する基礎的な試問に加え，第1次選抜の書類審査を踏まえた試問を含みます。

最終合格者決定

第2次選抜の合格者に対し，大学入学共通テストを課し，大学入学共通テストの合計点（500点満点）が325点以上の場合を最終合格とします。

【第1次選抜及び第2次選抜の配点】

第1次選抜 書類審査 100点

第2次選抜 面接 100点

大学入学共通テストの利用教科・科目及びその配点等は次表のとおりです。

指定された教科・科目（英語においては，リスニングを含む。）を受験していない場合は，「失格」とします。

【大学入学共通テストの利用教科・科目及び配点】

〈3教科5科目〉

教科	科目名等	配点
数 学	数学Ⅰ・数学A（必須） 数学Ⅱ・数学B（必須）	200点
理 科	物理，化学，生物，地学から2	200点
外国語	英語（リスニングを含む。）（必須）	100点
配 点 合 計		500点

〈留意事項〉

- ・大学入学共通テストについては，令和3年度大学入学共通テストの教科・科目等を利用します。
- ・大学入学共通テストの外国語における英語は，リーディング（100点満点）の得点を160点満点に，リスニング（100点満点）の得点を40点満点に換算し，その合計得点200点満点を本学科で定めている所定の配点に換算します。

なお，聴覚障害者の内，重度難聴者でリスニングの免除を大学入試センターに申請し，許可されたものの大学入学共通テストの外国語における英語は，リーディング（100点満点）の得点をそのまま利用します。

(4) 第2次選抜・最終選抜の日程及び試験場

受験者（第1次選抜合格者）は、下記の受付時間までに試験場に集合してください。

以下の時間は予定です。受験者数によっては終了時刻は午後に延びる場合があります。

なお、選抜の実施内容については、6～7ページを確認してください。

人間環境システム学科

選抜期日	コース	科目等	時間	試験場
令和2年 11月25日(水)	地域スポーツコース	受付	8:30～9:00	富山大学 五福キャンパス 人間発達科学部 (富山市五福3190)
		実技・面接(注)	9:30～	
	環境社会デザインコース, 人間情報コミュニケーションコース	受付	8:30～9:00	
		面接	9:30～	

(注) 実技終了後、面接を実施します。ただし、受験者数によっては午後に延びる場合があります。

(5) 合格者発表及び選抜結果通知

人間環境システム学科（地域スポーツコース）

第1次選抜結果発表

日時 令和2年11月2日(月) 10時

最終合格者発表

日時 令和2年12月4日(金) 10時

人間環境システム学科（環境社会デザインコース，人間情報コミュニケーションコース）

第1次選抜結果発表

日時 令和2年11月2日(月) 10時

第2次選抜結果発表

日時 令和2年12月4日(金) 10時

最終合格者発表

日時 令和3年2月12日(金) 10時

受験者全員に合否の結果を郵送により通知します。ただし、人間環境システム学科（環境社会デザインコース，人間情報コミュニケーションコース）の最終合格者発表においては、合格者にのみ合格通知書を郵送します。

また、合格者の受験番号を本学五福キャンパス構内に掲示するとともに、本学のウェブサイト（本学トップページから入試情報をクリックすると閲覧できます。）にも掲載します。

なお、合否についての電話その他による問い合わせには一切応じません。

5 経済学部「昼間主コース」

(1) 出願資格及び出願要件

次の①から③までのいずれかに該当し、かつ、出願要件をすべて満たす者

- ① 高等学校又は中等教育学校を卒業した者及び令和3年3月卒業見込みの者
- ② 通常の課程による12年の学校教育を修了した者及び令和3年3月修了見込みの者
- ③ 学校教育法施行規則（昭和22年文部省令第11号）第150条の規定（第6号及び第7号を除く。）により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者及び令和3年3月31日までにこれに該当する見込みの者

出願要件

- ア 令和3年度大学入学共通テストの国語、数学及び外国語（英語）を受験する者
- イ 合格した場合に入学が確約できる者

(2) 出願方法及び出願期間

出願はインターネット出願のみとします。出願手続は、インターネット出願サイトでの出願登録及び検定料の支払いを行った後、次の出願期間内に必要な書類等を書留速達郵便で郵送することにより完了します。23ページ以降の出願手続を参照し、手続きを行ってください。

出願期間

令和2年9月15日(火)～24日(木) 17時までに必着のこと。

インターネット出願の登録と検定料の納入は、9月10日(木) 9時から可能です。

出願に必要な書類（28～29ページ）は出願期間内に必着するように書留速達郵便で郵送してください。

なお、持参による出願は認めません。郵便事情を考慮して余裕をもって郵送してください。

出願期間後に到着したものは受理しないので注意してください。

ただし、9月23日(水)以前の消印（日本国内の郵便の消印に限る。）のある書留速達郵便に限り、出願期間以降に到着した場合でも受理します。

(3) 選抜方法

第1次選抜

書類審査（自己推薦書、調査書）、小論文及び面接の結果を総合的に評価し、第1次選抜合格者を決定します。なお、学科別の振り分けは、最終合格者決定時に行います。

○実施内容

・小論文

社会科学に関する文章・資料・統計等を示し、論述してもらいます。なお、その際に示す文章・資料等には英文を含みます。

・面接

書類審査を踏まえ、志望動機や入学後の学習意欲を見るために、1人20分程度の個人面接を行います。

最終合格者決定

第1次選抜の合格者に対し、大学入学共通テストを課し、大学入学共通テストの合計点（600点満点）が300点以上の場合を最終合格とします。

【第1次選抜の配点】

書類審査	小論文	面接	合計
50点	200点	200点	450点

大学入学共通テストの利用教科・科目及びその配点等は次表のとおりです。
 指定された教科・科目（英語においては、リスニングを含む。）を受験していない場合は、「失格」とします。

【大学入学共通テストの利用教科・科目及び配点】

〈3教科4科目〉

教科	科目名等	配点
国語	国語（必須）	200点
数学	数学Ⅰ・数学A（必須） 数学Ⅱ・数学B，簿記・会計，情報関係基礎から1	200点
外国語	英語（リスニングを含む。）（必須）	200点
配点合計		600点

〈留意事項〉

- ・大学入学共通テストについては、令和3年度大学入学共通テストの教科・科目等を利用します。
- ・大学入学共通テストの外国語における英語は、リーディング（100点満点）の得点を160点満点に、リスニング（100点満点）の得点を40点満点に換算し、その合計得点200点満点をそのまま利用します。
 なお、聴覚障害者の内、重度難聴者でリスニングの免除を大学入試センターに申請し、許可されたものの大学入学共通テストの外国語における英語は、リーディング（100点満点）の得点を所定の配点に換算します。

(4) 第1次選抜の日程及び試験場

受験者は、下記の受付時間までに試験場に集合してください。
 以下の時間は予定です。受験者数によって終了時刻は変更になる場合があります。
 なお、選抜の実施内容については、9～10ページを確認してください。

選抜期日	選抜内容等	時間	試験場
令和2年 10月21日(水)	受付	8:30～9:00	富山大学五福キャンパス 経済学部 (富山市五福3190)
	小論文	9:30～11:10(100分間)	
	面接	13:00～	

(5) 合格者発表及び選抜結果通知

第1次選抜結果発表

日時 令和2年11月2日(月) 10時

最終合格者発表

日時 令和3年2月12日(金) 10時

受験者全員に合否の結果を郵送により通知します。ただし、最終合格者発表においては、合格者にのみ合格通知書を郵送します。

また、合格者の受験番号を本学五福キャンパス構内に掲示するとともに、本学のウェブサイト（本学トップページから入試情報をクリックすると閲覧できます。）にも掲載します。合格した学科は最終合格者発表において通知します。第1次選抜結果発表では学科の通知は行いません。

なお、合否についての電話その他による問い合わせには一切応じません。

6 理学部

(1) 出願資格及び出願要件

次の①から③までのいずれかに該当し、かつ志望学科が定める出願要件をすべて満たす者

- ① 高等学校又は中等教育学校を卒業した者及び令和3年3月卒業見込みの者
- ② 通常の課程による12年の学校教育を修了した者及び令和3年3月修了見込みの者
- ③ 学校教育法施行規則（昭和22年文部省令第11号）第150条の規定（第6号及び第7号を除く。）により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者及び令和3年3月31日までにこれに該当する見込みの者

出願要件

物理学科

- ア 令和3年度大学入学共通テストの数学、理科（物理）及び外国語（英語）を受験する者
- イ 合格した場合に入学が確約できる者

生物学科

- ア 令和3年度大学入学共通テストの国語、数学、理科及び外国語を受験する者
- イ 合格した場合に入学が確約できる者

生物圏環境科学科

- ア 令和3年度大学入学共通テストの数学及び外国語（英語）を受験する者
- イ 合格した場合に入学が確約できる者

(2) 出願方法及び出願期間

出願はインターネット出願のみとします。出願手続は、インターネット出願サイトでの出願登録及び検定料の支払いを行った後、次の出願期間内に必要な書類等を書留速達郵便で郵送することにより完了します。23ページ以降の出願手続を参照し、手続きを行ってください。

出願期間

令和2年9月15日(火)～24日(木) 17時までに必着のこと。

インターネット出願の登録と検定料の納入は、9月10日(木)9時から可能です。

出願に必要な書類（28～29ページ）は出願期間内に必着するように書留速達郵便で郵送してください。

なお、持参による出願は認めません。郵便事情を考慮して余裕をもって郵送してください。

出願期間後に到着したものは受理しないので注意してください。

ただし、9月23日(水)以前の消印（日本国内の郵便の消印に限る。）のある書留速達郵便に限り、出願期間以降に到着した場合でも受理します。

(3) 選抜方法

物理学科

第1次選抜

書類審査（志願理由書、調査書）、物理に係わる簡単な実験あるいは模擬授業などに対するレポート課題及び面接を課し、それらの結果を総合的に評価して第1次選抜合格者を決定します。

○実施内容

・レポート課題

令和3年度の選抜では、試験当日に物理に係わる模擬授業（45分程度）を実施し、模擬授業で与えられた課題について、自分自身の考えをまとめたレポートを作成（45分程度）します。

・面接

書類審査を踏まえ、志望動機や学習意欲を見るために、1人10～15分程度の個人面接を行います。

最終合格者決定

第1次選抜合格者に対し、大学入学共通テストを課し、大学入学共通テストの合計点（500点満点）が260点以上の場合を最終合格とします。

【第1次選抜の配点】

書類審査	レポート課題	面接	合計
100点	200点	100点	400点

大学入学共通テストの利用教科・科目及びその配点等は次表のとおりです。

指定された教科・科目（英語においては、リスニングを含む。）を受験していない場合は、「失格」とします。

【大学入学共通テストの利用教科・科目及び配点】

〈3教科4科目〉

教科	科目名等	配点
数 学	数学Ⅰ・数学A（必須） 数学Ⅱ・数学B（必須）	200点
理 科	物理（必須）	200点
外国語	英語（リスニングを含む。）（必須）	100点
配 点 合 計		500点

〈留意事項〉

- 大学入学共通テストについては、令和3年度大学入学共通テストの教科・科目等を利用します。
- 「理科」について理科②（基礎を付していない科目）を2科目受験している場合は、第1解答科目の成績を採用します。これにより、理科②（基礎を付していない科目）を2科目受験する場合は、物理を第1解答科目として選択・解答してください。
- 大学入学共通テストの外国語における英語は、リーディング（100点満点）の得点を160点満点に、リスニング（100点満点）の得点を40点満点に換算し、その合計得点200点満点を本学科で定めている所定の配点に換算します。
なお、聴覚障害者の内、重度難聴者でリスニングの免除を大学入試センターに申請し、許可されたものの大学入学共通テストの外国語における英語は、リーディング（100点満点）の得点をそのまま利用します。

生物学科

第1次選抜

書類審査（志願理由書、調査書）、小論文（生物学的思考力を問う内容を含む。）及び面接（発表資料説明・質疑応答を含む。）の結果を総合的に評価して第1次選抜合格者を決定します。

○実施内容

・面接

提出した発表資料を使って7分以内で説明を行った後、質疑応答を行います。面接は1人ずつ行います。発表資料は、これまで主体的に取り組んだ生物学的な活動内容、及び今後取り組みたい生物学的な活動内容について作成してください。発表資料は、本学で準備した書画カメラでA0サイズ程度（縦型）に拡大映写します。発表者が資料説明と質疑応答を行う際には、発表資料のみを用いて口頭で行ってください。

<発表資料作成の留意事項>

- 発表資料はパソコン等で編集し、A4用紙縦1枚に片面印刷（カラー可）してください。
- 文章や図表、写真などを用いて、分かり易い資料の作成につとめてください。
- 文献やインターネットなどから情報を引用する場合は、出典を明記してください。
- 氏名は発表資料の裏面のみに記入し、出身学校名等の個人情報記入しないでください。

最終合格者決定

第1次選抜合格者に対し、大学入学共通テストを課し、大学入学共通テストの合計点（800点満点）が450点以上の場合を最終合格とします。

【第1次選抜の配点】

書類審査	小論文	面接	合計
50点	100点	100点	250点

大学入学共通テストの利用教科・科目及びその配点等は次表のとおりです。

指定された教科・科目（英語においては、リスニングを含む。）を受験していない場合は、「失格」とします。

【大学入学共通テストの利用教科・科目及び配点】

〈4教科5科目又は4教科6科目〉

教科	科目名等	配点
国語	国語（必須）	100点
数学	数学Ⅰ・数学A（必須） 数学Ⅱ・数学B（必須）	200点
理科	「生物基礎・物理基礎」, 「生物基礎・化学基礎」, 「生物基礎・地学基礎」又は「生物」	300点
外国語	英語（リスニングを含む。）、ドイツ語、フランス語、 中国語、韓国語から1	200点
配点合計		800点

（留意事項）

- 大学入学共通テストについては、令和3年度大学入学共通テストの教科・科目等を利用します。
- 「理科」について、指定した理科①（基礎を付した科目）と理科②（基礎を付していない科目）を両方受験している場合は、理科①の2科目の合計点と理科②のいずれか高得点の成績を採用します。理科②（基礎を付していない科目）を2科目受験している場合は、第1解答科目の成績を採用します。これにより、理科②（基礎を付していない科目）を2科目受験する場合は、生物を第1解答科目として選択・解答してください。
- 大学入学共通テストの外国語における英語は、リーディング（100点満点）の得点を160点満点に、リスニング（100点満点）の得点を40点満点に換算し、その合計得点200点満点をそのまま利用します。なお、聴覚障害者の内、重度難聴者でリスニングの免除を大学入試センターに申請し、許可されたものの大学入学共通テストの外国語における英語は、リーディング（100点満点）の得点を所定の配点に換算します。また、大学入学共通テストの外国語のその他の科目は、筆記（200点満点）の得点をそのまま利用します。

生物圏環境科学科

第1次選抜

書類審査（志願理由書、調査書）及び(※)課題に対して作成したポスターによる口頭説明・質疑応答の結果を総合的に評価して第1次選抜合格者を決定します。

(※)課題

あなたの関心のある身近な環境問題と、その問題を解決するためのあなた独自のアイデアについて説明してください。

○実施内容

・ポスターによる口頭説明・質疑応答

提出したポスターを使って1人7分以内で説明を行った後、質疑応答を行います。ポスターは、本学で準備した書画カメラでA0サイズ程度（縦型）に拡大映写します。口頭説明及び質疑応答は、評価者（教員）及び他の受験者の前で実施します。質疑応答では、評価者（教員）のほか発表者を除く受験者が質問を行います。なお、発表者がポスターによる口頭説明と質疑応答を行う際には、ポスターのみを用いて口頭で行ってください。

<ポスター作成の留意事項>

- ・ポスターはパソコン等で編集し、A4用紙縦1枚に片面印刷（カラー可）してください。
- ・ポスターには内容をあらわしたタイトルを明記し、文章や図表、写真などを用いて、分かり易いポスターの作成につとめてください。
- ・文献やインターネットなどから情報を引用する場合は、出典をポスターの表面に明記してください。
- ・氏名はポスターの裏面のみに記入し、出身学校名等の個人情報は記入しないでください。

最終合格者決定

第1次選抜合格者に対し、大学入学共通テストを課し、大学入学共通テストの合計点（400点満点）が210点以上の場合を最終合格とします。

【第1次選抜の配点】

書類審査	ポスターによる口頭説明・質疑応答	合計
100点	300点	400点

大学入学共通テストの利用教科・科目及びその配点等は次表のとおりです。
指定された教科・科目（英語においては、リスニングを含む。）を受験していない場合は、「失格」とします。

【大学入学共通テストの利用教科・科目及び配点】

<2教科3科目>

教科	科目名等	配点
数 学	数学Ⅰ・数学A（必須）	200点
	数学Ⅱ・数学B（必須）	
外国語	英語（リスニングを含む。）（必須）	200点
配 点 合 計		400点

<留意事項>

- ・大学入学共通テストについては、令和3年度大学入学共通テストの教科・科目等を利用します。
- ・大学入学共通テストの外国語における英語は、リーディング（100点満点）の得点を160点満点に、リスニング（100点満点）の得点を40点満点に換算し、その合計得点200点満点をそのまま利用します。
なお、聴覚障害者の内、重度難聴者でリスニングの免除を大学入試センターに申請し、許可されたものの大学入学共通テストの外国語における英語は、リーディング（100点満点）の得点を所定の配点に換算します。

(4) 第1次選抜の日程及び試験場

受験者は、下記の受付時間内に試験場に集合してください。

以下の時間は予定です。受験者数によっては終了時刻を変更することがあります。

なお、選抜の実施内容については、11～14ページを確認してください。

選抜期日	学 科	選抜内容等	時間	試験場
令和2年 10月21日(水)	物理学科	受付	8:30～8:50	富山大学 五福キャンパス 理学部 (富山市五福3190)
		模擬授業, レポート課題	9:20～10:50(90分)	
		面接	13:00～	
	生物学科	受付	8:30～8:50	
		小論文	9:20～10:20(60分)	
		面接	13:00～	
生物圏環境 科学科	受付	8:30～8:50		
	ポスターによる口頭 説明・質疑応答	9:20～		

(5) 合格者発表及び選抜結果通知

物理学科, 生物学科, 生物圏環境科学科

第1次選抜結果発表

日時 令和2年11月2日(月) 10時

最終合格者発表

日時 令和3年2月12日(金) 10時

受験者全員に合否の結果を郵送により通知します。ただし、最終合格者発表においては、合格者にのみ合格通知書を郵送します。

また、合格者の受験番号を本学五福キャンパス構内に掲示するとともに、本学のウェブサイト(本学トップページから入試情報をクリックすると閲覧できます。)にも掲載します。

なお、合否についての電話その他による問い合わせには一切応じません。

7 都市デザイン学部

(1) 出願資格及び出願要件

次の①から③までのいずれかに該当し、かつ志望学科が定める出願要件をすべて満たす者

- ① 高等学校又は中等教育学校を卒業した者及び令和3年3月卒業見込みの者
- ② 通常の課程による12年の学校教育を修了した者及び令和3年3月修了見込みの者
- ③ 学校教育法施行規則（昭和22年文部省令第11号）第150条の規定（第6号及び第7号を除く。）により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者及び令和3年3月31日までにこれに該当する見込みの者

出願要件

地球システム科学科・材料デザイン工学科

- ア 令和3年度大学入学共通テストの数学及び外国語（英語）を受験する者
- イ 合格した場合に入学が確約できる者

都市・交通デザイン学科

- ア 合格した場合に入学が確約できる者

(2) 出願方法及び出願期間

出願はインターネット出願のみとします。出願手続は、インターネット出願サイトでの出願登録及び検定料の支払いを行った後、次の出願期間内に必要な書類等を書留速達郵便で郵送することにより完了します。23ページ以降の出願手続を参照し、手続きを行ってください。

出願期間

令和2年9月15日(火)～24日(木) 17時までに必着のこと。

インターネット出願の登録と検定料の納入は、9月10日(木)9時から可能です。

出願に必要な書類（28～29ページ）は出願期間内に必着するように書留速達郵便で郵送してください。

なお、持参による出願は認めません。郵便事情を考慮して余裕をもって郵送してください。

出願期間後に到着したものは受理しないので注意してください。

ただし、**9月23日(水)以前の消印**（日本国内の郵便の消印に限る。）のある書留速達郵便に限り、出願期間以降に到着した場合でも受理します。

(3) 選抜方法

地球システム科学科

第1次選抜

書類審査とします。自己推薦書、志願理由書及び調査書を総合的に評価し、第1次選抜合格者を決定します。

第2次選抜

第1次選抜合格者に対し、面接、プレゼンテーション、グループディスカッション、レポート作成を課し、学修意欲、明確な志望動機、協働性、観察力、理解力、論理的思考力、表現力等を総合的に評価して第2次選抜合格者を決定します。

○実施内容

・面接

志望動機や地球システム科学の学修意欲を見るために、1人10分程度の個人面接を行います。

・グループディスカッション

試験当日に実施する模擬授業（30分程度）で与えられた課題に基づき、4～5人程度でグループを作り、ディスカッション（20分程度）を行います。

・レポート作成

模擬授業で与えられた課題について、20分間で自分自身の考えをまとめたレポート作成を行います。

・プレゼンテーション

試験当日に実施する実験（60分程度）の内容について、1人5分程度の発表を行います。なお、発表後に質疑応答を10～15分程度行います。

最終合格者決定

第2次選抜合格者に対し、大学入学共通テストを課し、大学入学共通テストの合計点（400点満点）が210点以上の場合を最終合格とします。

【第1次選抜及び第2次選抜の配点】

区分	書類審査	面接	プレゼン テーション	グループ ディスカッション	レポート 作成	合計
第1次選抜	100					100
第2次選抜	100	50	250			400

大学入学共通テストの利用教科・科目及びその配点等は次表のとおりです。

指定された教科・科目（英語においては、リスニングを含む。）を受験していない場合は、「失格」とします。

【大学入学共通テストの利用教科・科目及び配点】

〈2教科3科目〉

教科	科目名等	配点
数 学	数学Ⅰ・数学A（必須）	200点
	数学Ⅱ・数学B（必須）	
外国語	英語（リスニングを含む。）（必須）	200点
配 点 合 計		400点

〈留意事項〉

- ・大学入学共通テストについては、令和3年度大学入学共通テストの教科・科目等を利用します。
- ・大学入学共通テストの外国語における英語は、リーディング（100点満点）の得点を160点満点に、リスニング（100点満点）の得点を40点満点に換算し、その合計得点200点満点をそのまま利用します。なお、聴覚障害者の内、重度難聴者でリスニングの免除を大学入試センターに申請し、許可されたものの大学入学共通テストの外国語における英語は、リーディング（100点満点）の得点を所定の配点に換算します。

都市・交通デザイン学科

第1次選抜

書類審査とします。自己推薦書、志願理由書及び調査書を総合的に評価し、第1次選抜合格者を決定します。

最終選抜

第1次選抜合格者に対し、面接、プレゼンテーション、グループディスカッション、レポート作成を課し、学修意欲、主体性、積極性、創造性、柔軟性、協働性、理解力、観察力、論理的思考力、基礎学力、表現力等を総合的に評価して最終合格者を決定します。

○実施内容

・グループディスカッション

試験当日に提示する複数のテーマについて、それぞれ30～60分程度のディスカッションを行います。グループの編成や人数は、必要に応じてディスカッション毎に変更します。なお、ディスカッションには協働作業を含む場合があります。

・プレゼンテーション

事前に提示(※)した課題（地域の問題点の改善策や魅力向上など）について、10分程度のプレゼンテーション（質疑応答を含む）を個人別で行います。なお、プレゼンテーションは、資料を用いずに口頭のみで行います。

(※)第1次選抜合格者に対し、合格通知書と併せて課題を通知します。

・レポート作成

試験当日に提示する数学や理科（物理、化学、生物、地学のいずれかから選択）の基礎学力を問う題材について、120分間でレポートを作成します。

・面接

都市・交通デザインに対する関心度、学修意欲及び論理的思考力などを問う、1人10分程度の個人面接を行います。

なお、第1次選抜合格者に対し、スケジュールを通知します。

【第1次選抜及び最終選抜の配点】

区分	書類審査	面接	プレゼンテーション	グループディスカッション	レポート作成	合計
第1次選抜	100					100
最終選抜	100	100	50	100	150	500

材料デザイン工学科

第1次選抜

書類審査とします。自己推薦書、志願理由書及び調査書を総合的に評価し、第1次選抜合格者を決定します。

第2次選抜

第1次選抜合格者に対し、面接、グループディスカッション、プレゼンテーション、レポート作成を課し、学修意欲、理解力、観察力、論理的思考力、表現力等を総合的に評価して第2次選抜合格者を決定します。

○実施内容

・グループディスカッション

試験当日に提示する課題について、4～5人程度でグループを作り、ディスカッション（40分程度）を行います。

- ・プレゼンテーション

グループディスカッションした内容について、1人5分（質疑応答を含めて10分）程度の発表を行います。

- ・レポート作成

グループディスカッションした内容について、60分間でレポート作成を行います。

- ・面接

志望学科への適性を問う内容について、1人10分程度の個人面接を行います。

最終合格者決定

第2次選抜合格者に対し、大学入学共通テストを課し、大学入学共通テストの合計点（400点満点）が210点以上の場合を最終合格とします。

【第1次選抜及び第2次選抜の配点】

区分	書類審査	面接	プレゼンテーション	グループディスカッション	レポート作成	合計
第1次選抜	100					100
第2次選抜	100	100	50	50	100	400

大学入学共通テストの利用教科・科目及びその配点等は次表のとおりです。

指定された教科・科目（英語においては、リスニングを含む。）を受験していない場合は、「失格」とします。

【大学入学共通テストの利用教科・科目及び配点】

〈2教科3科目〉

教科	科目名等	配点
数 学	数学Ⅰ・数学A（必須）	200点
	数学Ⅱ・数学B（必須）	
外国語	英語（リスニングを含む。）（必須）	200点
配 点 合 計		400点

〈留意事項〉

- ・大学入学共通テストについては、令和3年度大学入学共通テストの教科・科目等を利用します。
- ・大学入学共通テストの外国語における英語は、リーディング（100点満点）の得点を160点満点に、リスニング（100点満点）の得点を40点満点に換算し、その合計得点200点満点をそのまま利用します。なお、聴覚障害者の内、重度難聴者でリスニングの免除を大学入試センターに申請し、許可されたものの大学入学共通テストの外国語における英語は、リーディング（100点満点）の得点を所定の配点に換算します。

(4) 第2次選抜・最終選抜の日程及び試験場

受験者（第1次選抜合格者）は、下記の受付時間までに試験場に集合してください。

以下の時間は予定です。受験者数によっては終了時刻を変更することがあります。

なお、選抜の実施内容については、16～19ページを確認してください。

地球システム科学科

第2次選抜期日	選抜内容等	時間	試験場
令和2年 10月21日(水)	受付	8:30～8:50	富山大学 五福キャンパス (富山市五福3190)
	面接	9:20～12:00	
	模擬授業(講義) ※グループディスカッション及びレポート作成を含む。		
	模擬授業(実験・実習)	13:00～14:00	
	実験・実習に関するプレゼンテーションと質疑応答	14:10～17:00	

都市・交通デザイン学科

最終選抜期日	選抜内容等	時間	試験場
令和2年 10月16日(金)	受付	8:30～8:50	富山大学 五福キャンパス (富山市五福3190)
	全体説明等(20分), レポート作成(120分)	9:20～11:40	
	グループディスカッション	13:00～17:00	
令和2年 10月17日(土)	受付	8:30～8:50	
	プレゼンテーション及び面接	9:20～17:00	

材料デザイン工学科

第2次選抜期日	選抜内容等	時間	試験場
令和2年 10月21日(水)	受付	8:30～8:50	富山大学 五福キャンパス (富山市五福3190)
	グループディスカッション, プレゼンテーション, レポート作成	9:20～12:30	
	面接	13:30～17:00	

(注) 各学科の試験場の詳細は、第1次選抜合格者に通知します。

(5) 合格者発表及び選抜結果通知

地球システム科学科及び材料デザイン工学科

第1次選抜結果発表

日時 令和2年10月7日(水) 10時

第2次選抜結果発表

日時 令和2年11月2日(月) 10時

最終合格者発表

日時 令和3年2月12日(金) 10時

都市・交通デザイン学科

第1次選抜結果発表

日時 令和2年10月7日(水) 10時

最終合格者発表

日時 令和2年11月2日(月) 10時

受験者全員に合否の結果を郵送により通知します。ただし、地球システム科学科及び材料デザイン工学科の最終合格者発表においては、合格者にのみ合格通知書を郵送します。

また、合格者の受験番号を本学五福キャンパス構内に掲示するとともに、本学のウェブサイト（本学トップページから入試情報をクリックすると閲覧できます。）にも掲載します。

なお、合否についての電話その他による問い合わせには一切応じません。

8 共通事項

- 出願手続
- 出願上の注意事項
- 安全保障輸出管理について
- 障害等のある入学志願者の事前相談
- 調査書が提出できない者及び調査書の氏名と現在の氏名が相違している者の取扱い
- 受験票及び受験上の注意事項の印刷
- 試験当日の注意事項
- 入学手続
- 本選抜の入学辞退
- 一般選抜等への出願
- 志願者等の個人情報の取扱い
- 入試情報開示

○ 出願手続

出願はインターネット出願のみとします。出願手続は、インターネット出願サイトでの出願登録及び検定料の支払いを行った後、出願期間内に必要な書類等を書留速達郵便で郵送することにより完了します。以下の「インターネット出願の流れ」をよく読み、手続きを行ってください。

インターネット出願の流れ



事前準備

26ページを参照してください。

インターネットに接続されたパソコン、プリンターなどを用意してください。(スマートフォン、タブレットは非推奨)

必要書類※は、発行まで時間を要する場合があります。早めに準備を始め、出願前には必ず手元にあるようにしておいてください。

※必要書類…調査書、写真、大学入学共通テスト成績請求票など



インターネット出願サイトにアクセス

インターネット
出願サイト ▶

<https://e-apply.jp/e/toyama-u/>

または、

大学ウェブサイト ▶

<https://www.u-toyama.ac.jp/>

からアクセス



出願はインターネット出願サイトでの登録完了後(STEP1)、検定料を支払い(STEP2)、必要書類を印刷・郵送(STEP3、STEP4)して完了となります。登録しただけでは出願は完了していませんのでご注意ください。

インターネット出願は24時間可能です。ただし、出願書類は出願期間最終日17時必着です。ゆとりを持った出願を心がけてください。

STEP

1

出願内容の登録

画面の手順や留意事項を必ず確認して、画面に従って必要事項を入力してください。

「出願内容の確認/志願票の印刷」ボタンより、受付番号(*)、生年月日、メールアドレスを入力・ログインすると、自分が登録した内容確認、志願票の出力ができます。



①試験方式、学科等



②写真



③個人情報(氏名・住所等)



④ワンタイムパスワードメールの送信*

メールアドレスを入力し、パスワード送信ボタンをクリックしてください。入力したメールアドレスにパスワードが記載されたメールが送信されますので、メールアドレス下のパスワード入力欄にパスワードを入力してください。

注)メールアドレスが間違っている場合はメールが届きませんので、注意してください。メールを受信制限している場合は、送信元(@e-apply.jp)からのメール受信を許可してください。



⑤申込登録完了

受付番号(12桁)は必ず控えてください。出願情報を確認する場合と、出願書類を出力する際に必要になります。

⑥登録完了確認メール受信*
受付完了後、募集要項記載の日時に受験票ダウンロード通知をメールで送信します。

※メールが迷惑フォルダなどに振り分けられる場合がありますので、注意してください。



申込登録完了後は、登録内容の修正・変更ができませんので誤入力のないよう注意してください。ただし、検定料支払い前であれば正しい出願内容で再登録することで、修正が可能です。

※「検定料の支払い方法」でクレジットカードを選択した場合は、出願登録と同時に支払いが完了しますので注意してください。

STEP

2

検定料の支払い

1 クレジットカードでの支払い

出願内容の登録時に選択し、支払いができます。

【ご利用可能なクレジットカード】

VISA, Master, JCB, AMERICAN EXPRESS, MUFGカード, DCカード, UFJカード, NICOSカード



出願登録時に支払い完了

2 ネットバンキングでの支払い

出願登録内容の登録後、ご利用画面からそのまま各金融機関のページへ遷移しますので、画面の指示に従って操作し、お支払いください。

※決済する口座がネットバンキング契約されていることが必要です

ウェブで手続き完了

3 コンビニエンスストアでの支払い

出願登録内容の登録後に表示されるお支払いに必要な番号を控えて、コンビニエンスストアでお支払いください。

●レジで支払い可能

●店頭端末を利用して支払い可能



Loppi



Famiポート



4 ペイジー対応銀行ATMでの支払い

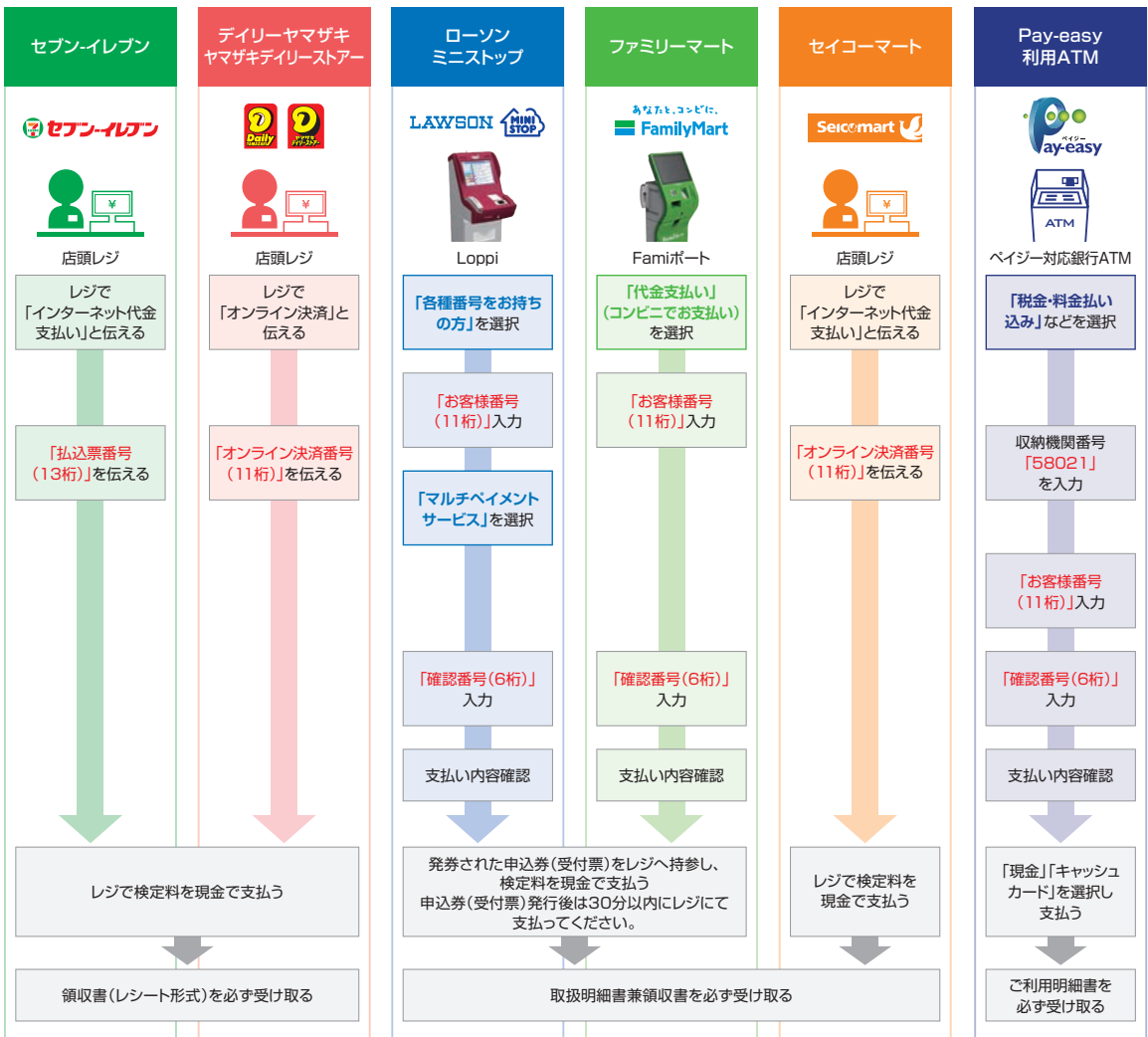
出願登録内容の登録後に表示されるお支払いに必要な番号を控えて、ペイジー対応銀行ATMにて画面の指示に従って操作のうえお支払いください。



※利用可能な銀行は「支払い方法選択」画面で確認してください。

各コンビニ端末画面・ATMの画面表示に従って必要な情報を入力し、内容を確認してから検定料を支払ってください。

3 コンビニエンスストア



STEP

3

必要書類の印刷

「出願内容の確認／志願票の印刷」ボタンからログインし、入学志願票等必要書類を**A4用紙にカラー印刷**してください。

入学志願票PDF(イメージ)



STEP

4

出願書類の郵送

登録しただけでは出願は完了していませんので注意してください。

出願に必要な書類を出願期間内に郵便局窓口から「書留速達郵便」で郵送してください。

■出願書類

1回の出願登録につき各1部必要です。

出願に必要な書類は、本学生募集要項の28～29ページを参照して準備してください。

<出願書類到着期限>

【人間発達科学部】

令和2年10月13日(火)17時必着

【経済学部】

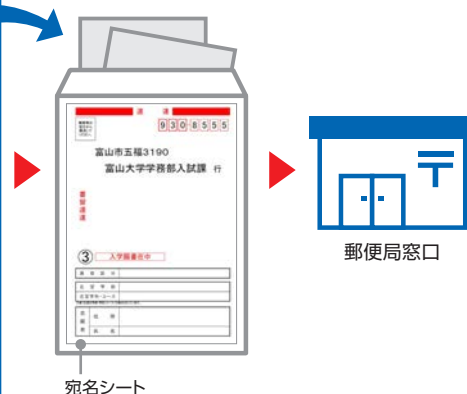
令和2年9月24日(木)17時必着

【理学部】

令和2年9月24日(木)17時必着

【都市デザイン学部】

令和2年9月24日(木)17時必着



宛名シート

出願書類の郵送先は宛名シートに自動で印字されます。

宛名シートを市販の角形2号封筒(240mm×332mm)に貼り付けてください。

※一旦受理した検定料・出願書類は、募集要項で明記している理由によるものを除き一切返却しません。

<出願完了>

※受理についての電話等による問い合わせには一切応じません。

STEP

5

受験票の印刷

32ページを参照してください。

受験票等発行日以降に、インターネット出願サイトから受験票が印刷できるようになります。「受験票の印刷」ボタンからログインし、印刷してください。

受験票は必ず**A4用紙にカラー印刷**して、試験当日に持参してください。



■インターネット出願サイトの操作方法・検定料の支払い方法に関する問い合わせ先

株式会社ディスコ「学び・教育」出願・申込サービス サポートセンター

TEL:0120-202-079 受付時間:平日 10:00～17:00(土日祝休・年末年始休み)

(1) 事前準備

書類等	摘 要
パソコンの利用環境	<p>インターネット出願には次のWebブラウザを使用してください。</p> <ul style="list-style-type: none">・Microsoft Internet Explorer 11以降・Microsoft Edge 最新版・Google Chrome 最新版・Mozilla Firefox 最新版・Apple Safari 8以降 <p>※ ブラウザのタブ機能を使用して、複数のタブで同時に申込操作を行うと、選択した内容が他のタブに引き継がれてしまう等の不具合が発生する場合があります。複数タブでの同時申込操作は控えてください。</p> <p>※ スマートフォンやタブレットなどのモバイル端末は、閲覧などは可能ですが、推奨環境ではありませんので一部の端末画面からは正常に表示されない場合もあります。また、印刷機能を必要としますので、パソコンを利用してください。</p>
PDF表示・印刷ソフトウェア	<p>入学志願票(PDF)の表示・印刷にはアドビシステムズ社が配布している Adobe Acrobat Reader DC (無償) が必要です。</p>
メールアドレス	<p>出願にはメールアドレスが必要となりますので、事前にメールアドレスを用意してください。</p> <p>なお、ドメイン指定受信を設定されている方は、次のドメインからのメールを受信できるように設定を追加してください。</p> <p>@e-apply.jp</p> <p>スマートフォン・携帯電話の通信会社から発行されるメールアドレスを登録される方は、各通信会社の迷惑メールフィルターの解除方法に従って、@e-apply.jpからのメールが届くように設定してください。</p>
本人写真(データ)	<p>出願にあたって顔写真データ(ファイル形式(jpeg, jpg, png, bmp), 最大10 MBまで)を用意してください。</p> <p>写真の大きさは縦4×横3の比率が望ましいです。</p> <p>写真は本人確認と入学後の学生証に使用します。</p> <p>出願前3ヶ月以内に撮影した「正面, 上半身, 無帽, 背景なし」の顔写真データを用意してください。</p> <p>【使用できない写真の例】</p> <p>不鮮明(ぼやけている, 影がある), 無背景でない(背景に風景が写っている, 背景に模様がある), 化粧や前髪が目にかかるなど本人確認が困難, 写真に加工を施している, 現像された写真を再撮影しているなど</p>
プリンター	<p>入学志願票(PDF)及び受験票を出力するため, A4普通紙に印刷することができるカラープリンターが必要です。</p> <p>印刷用紙(普通紙・PPC用紙・OA共用紙・コピー用紙等)とともに用意してください。</p>
角2封筒	<p>入学志願票等の出願書類を郵送するため, 市販の角形2号封筒(240 mm×332 mm)を用意してください。入学志願票を印刷した際に出力される「宛名シート」を封筒に貼り付けて使用してください。</p>

(2) 出願要領

23ページのSTEP 1 の出願内容の登録は、入試区分ごとに次のとおり行ってください。

入試区分	学 部	学 科・コース	出 願 要 領
総合型選抜Ⅰ	人間発達科学部	人間環境システム学科 (地域スポーツコース)	「学科・コース」を選択してください。第1志望のみ 選択できます。 地域スポーツコースの志願者は、運動技能検査の種 目を1つ選択してください。
	都市デザイン学部	都市・交通デザイン学科	「学科」を選択してください。第1志望のみ選択 できます。
総合型選抜Ⅱ	人間発達科学部	人間環境システム学科 (環境社会デザインコース, 人間情報コミュニケーションコース)	「学科・コース」を選択してください。第1志望 のみ選択できます。 (注) コースの選択は入学後に行います。
	経済学部「昼間主 コース」	経済学科, 経営学科, 経営法学科	「学科」を選択し, 必ず第3志望まで選択してく ださい。
	理学部	物理学科, 生物学科, 生物圏環境科学科	「学科」を選択してください。第1志望のみ選択 できます。
	都市デザイン学部	地球システム科学科, 材料デザイン工学科	「学科」を選択してください。第1志望のみ選択 できます。

(3) 検定料

17,000円

検定料の支払い方法は、23ページのSTEP 1 の出願内容の登録完了後に行います。本学の「インターネット出願サイト (<https://e-apply.jp/e/toyama-u/>) 」から出願し、志願者登録完了後、検定料決済を行ってください。検定料の支払方法は、24ページのSTEP 2 の検定料の支払いにより確認してください。検定料支払い後に、入学志願票を印刷することが可能になります。

なお、検定料の支払いには、別途手数料が必要です。手数料は支払人負担となります。

また、災害による被災者に対して検定料免除の制度があります。詳細は本学のウェブサイトを参照してください。

一旦、受理した検定料は、次の場合を除き、いかなる理由があっても返還しません。

① 検定料の返還請求ができる場合及び返還額

(ア) 検定料を払い込んだが富山大学に出願しなかった（出願書類等を提出しなかった又は出願が受理されなかった）場合〔返還額〕 17,000円

(イ) 検定料を二重に払い込んだ場合〔返還額〕 17,000円

(ウ) 検定料を多く払い込んだ場合〔返還額〕 多く払い込んだ額

(エ) 人間発達科学部又は都市デザイン学部へ出願した者で、第1次選抜（書類審査）で不合格となった場合〔返還額〕 13,000円

ただし、返還時の振込手数料は、(エ)を除いて受取人負担とします。

② 返還請求の方法

別添の「検定料返還請求書」に必要事項を記入し、本学へ郵送してください。

送付先：〒930-8555 富山市五福3190 富山大学財務部経理課 電話 (076) 445-6053

(4) 出願に必要な書類等

志願者は、必要書類を「宛名シート」を貼付した封筒に入れ、書留速達郵便で送付してください。

必要書類の送付は、24ページのSTEP 2の検定料の支払いが完了した後にいきます。

なお、書留速達郵便で送付した出願封筒について、本学への到着（配達）の有無の問い合わせには応じません。日本郵便ウェブサイトの「郵便追跡サービス」により、志願者本人が確認してください。

①インターネット出願サイトから印刷する書類

出願書類等 (掲載ページ)	提出者	摘要
入学志願票 (43ページ) ※	全員	インターネット出願サイトからA4サイズでカラー印刷してください。 検定料の支払い後に、印刷が可能となります。
宛名シート (44ページ) ※	全員	インターネット出願サイトからA4サイズでカラー印刷してください。 市販の角形2号封筒(240mm×332mm)に剥がれないように貼付してください。

印字されている内容に誤りがないか必ず確認してください。

※本募集要項では見本を掲載

②本学ウェブサイトから印刷し作成する書類

出願書類等 (掲載ページ)	提出者	摘要
志願理由書 (45, 46ページ)	<ul style="list-style-type: none"> ・人間発達科学部志願者 ・理学部志願者 ・都市デザイン学部志願者 	本学ウェブサイトから所定の様式をA4サイズで両面印刷し、原則として、本人が自筆で記入してください。
自己推薦書 (47～52ページ)	<ul style="list-style-type: none"> ・人間発達科学部志願者 ・経済学部志願者 ・都市デザイン学部志願者 	<p>本学ウェブサイトから志望する学部学科コースの所定の様式をA4サイズで両面印刷し、本人が自筆で記入してください。</p> <p>留意事項</p> <p>【人間発達科学部人間環境システム学科(地域スポーツコース)、都市デザイン学部】</p> <p>特にアピールしたい活動の証明(例:外部の英語検定試験の成績・合格証,大会・コンテスト・コンクール等の表彰状,各種資格や免許等の証明)がある場合は,その写しをA4サイズに拡大又は縮小コピーを行い提出してください。</p> <p>【人間発達科学部人間環境システム学科(環境社会デザインコース,人間情報コミュニケーションコース)】</p> <p>活動実績の詳細がわかるような資料(コピー可)を縮小・拡大してA4版で整理し,電子ファイル(CD-R又はDVD-Rで1枚にする)で提出してください。また,①～⑤の区別の活動実績については,本人が関わった活動であることを客観的に証明する資料(コピー可)(例:発表会要旨集,論文,記事,コンテスト参加証,検定合格証,活動参加証,研究ノートなど)も電子ファイル(CD-R又はDVD-R)で提出してください。</p>
スポーツ活動調書 (53ページ)	<ul style="list-style-type: none"> ・人間発達科学部人間環境システム学科地域スポーツコース志願者 	<p>本学ウェブサイトから所定の様式をA4サイズで印刷し,本人が自筆で記入してください。</p> <p>なお,「主たる競技成績」及び「特記事項」に記載した競技成績等を証明すると思われるもの(コピー可,縮小・拡大してA4サイズに統一する。)を添付してください。</p>

③志願者が準備する書類

出願書類等	提出者	摘要
発表資料	・理学部生物学科志願者	<p>12ページの第1次選抜の実施内容・面接の発表資料について、これまで主体的に取り組んだ生物学的な活動内容、及び今後取り組みたい生物学的な活動内容について作成し、印刷したものを出願時に提出してください。</p> <p>【発表資料作成の留意事項】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・発表資料はパソコン等で編集し、A4用紙縦1枚に片面印刷（カラー可）してください。 ・文章や図表、写真などを用いて、分かり易い資料の作成につとめてください。 ・文献やインターネットなどから情報を引用する場合は、出典を明記してください。 ・氏名は発表資料の裏面のみに記入し、出身学校名等の個人情報記入しないでください。
課題に対して作成したポスター	・理学部生物圏環境科学科志願者	<p>13ページの生物圏環境科学科第1次選抜の(※)課題について、ポスターを作成し、印刷したものを出願時に提出してください。</p> <p>【ポスター作成の留意事項】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ポスターはパソコン等で編集し、A4用紙縦1枚に片面印刷（カラー可）してください。 ・ポスターには内容をあらわしたタイトルを明記し、文章や図表、写真などを用いて、分かり易いポスターの作成につとめてください。 ・文献やインターネットなどから情報を引用する場合は、出典をポスターの表面に明記してください。 ・氏名はポスターの裏面のみに記入し、出身学校名等の個人情報記入しないでください。
調査書	全員	<p>文部科学省所定の様式により、出身学校長が作成し、厳封したもの。ただし、指導要録等の保存期間の経過により調査書が得られない者、高等学校卒業程度認定試験合格者、その他調査書を提出できない者及び調査書の氏名と現在の氏名が相違している者は、31ページを参照してください。</p>
令和3大学入学共通テスト成績請求票 〔国公立総合型選抜用〕	<ul style="list-style-type: none"> ・人間発達科学部人間環境システム学科（環境社会デザインコース、人間情報コミュニケーションコース）第2次選抜合格者 ・経済学部第1次選抜合格者 ・理学部第1次選抜合格者 ・都市デザイン学部地球システム科学科、材料デザイン工学科第2次選抜合格者 	<p>大学入試センターから成績請求票が送付され次第、大学入試センター交付の「令和3大学入学共通テスト成績請求票総合〔国公立総合型選抜用〕」をインターネット出願サイトから印刷した成績請求票貼付票に貼り付けて、12月23日（水）までに書留郵便で送付してください。（出願時に提出する必要はありません。）</p> <p>手順</p> <ol style="list-style-type: none"> ①インターネット出願サイトの「大学入学共通テスト成績請求票番号登録」ボタンからログインする。 ②成績請求票に記載されている番号を入力する。 ③成績請求票貼付票をA4サイズで印刷し、「令和3大学入学共通テスト成績請求票総合〔国公立総合型選抜用〕」を貼り付けて書留郵便で送付する。

○ 出願上の注意事項

- (1) インターネット出願サイトからの登録だけでは出願手続完了にはなりません。検定料を支払期間内に支払い、出願に必要な書類を出願期間内に本学に送付する必要があります。なお、災害による被災者に対して検定料免除の制度があります。詳細は本学のウェブサイト参照してください。
- (2) 出願に関する事又はその他の問い合わせは、下記あてに照会してください。
照会先：富山大学学務部入試課 〒930-8555 富山市五福3190 電話 (076)445-6100
- (3) 出願書類は、いかなる理由があっても返還しません。
- (4) 出願後における「募集区分」「志望学部・学科（コース）等」「選択科目」等の変更は認めません。
- (5) 出願書類に不備があるもの及び入学検定料に不足のあるものは受理しません。
- (6) 「入学志願票」の「連絡先」は、出願書類に関する照会、合格通知、その他緊急の連絡時に必要ですので、氏名、現住所、連絡先又は電話番号に変更が生じた場合は、至急本学学務部入試課に届け出てください。
- (7) 受験票は、出願期間終了後、受験票等発行日以降に、インターネット出願サイト上で印刷ができるようになります。印刷して、試験当日に必ず持参してください。（32ページを参照してください。）
- (8) 入学許可の後においても、提出書類の記載と相違する事実が発見された場合は、入学を取り消すことがあります。

○ 安全保障輸出管理について

富山大学では、「外国為替及び外国貿易法」に基づいて「国立大学法人富山大学安全保障輸出管理規則」を定めて、技術の提供、貨物の輸出の観点から外国人留学生の受入れに際し、厳格な審査を行っています。規制されている事項に該当する場合は、入学を許可できない場合や希望する教育が受けられない、希望する研究活動に制限がかかる場合がありますので、出願にあたっては注意してください。

なお、外国人留学生の方は、入学前に「外国為替及び外国貿易法」を遵守する誓約書に署名していただけます。詳細については、本学ウェブサイト参照してください。

【参考】「国立大学法人富山大学安全保障輸出管理規則」

URL <http://www3.u-toyama.ac.jp/soumu/kisoku/pdf/0110401.pdf>

○ 障害等のある入学志願者の事前相談

障害等（視覚障害、聴覚障害、肢体不自由、病弱、怪我、発達障害等）があつて、受験上及び修学上特別な配慮を希望する入学志願者は、出願に先立ち、本学学務部入試課へ事前相談を行ってください。

なお、必要に応じて、本学において入学志願者又はその立場を代弁し得る出身学校関係者等との面談を行うことがあります。

※事前相談の申請を行った場合でも、本学への出願が義務付けられるわけではありません。

(1) 相談期限

各出願期間初日の3日前まで（土日祝日等の大学休業日を除く。）

視覚障害、体幹及び両上下肢の機能障害が著しい入学志願者で、大学入学共通テストで「点字解答」又は「代筆解答」の措置を申請する志願者は、上記の期限にかかわらずできるだけ早い時期に相談してください。

なお、期限後に、受験及び修学の際に特別な配慮が必要となった入学志願者は、速やかに本学学務部入試課へ問い合わせてください。

(2) 相談方法

本学ウェブサイトから事前相談申請書をダウンロードするか、下記事項を記載した申請書を作成し、医師の診断書（写しでも可）等を添え、本学学務部入試課へ提出してください。

- ① 氏名・性別・生年月日・住所・電話番号・メールアドレス
- ② 志望の学部・学科（コース）・受験する入試区分
- ③ 障害等の種類・程度
- ④ 受験の際に特別な配慮を希望する事項
- ⑤ 修学の際に特別な配慮を希望する事項
- ⑥ 出身学校等でとられていた措置（担任教諭の所見のあるもの）
- ⑦ 日常生活の状況
- ⑧ その他参考となる事項（相談する際の参考資料があれば、併せて提出してください。例：身体障害者手帳の写し、大学入学共通テスト受験上の配慮事項決定通知書の写し等）

（参考）事前相談申請書掲載ページ

（本学トップページ）→「入試情報」→「障害等のある入学志願者の事前相談」

(3) 相談先

〒930-8555 富山市五福3190 富山大学学務部入試課
電話 (076) 445-6100 FAX (076) 445-6104

(注) 日常生活で使用している補聴器、松葉杖、車椅子等を、受験時に使用したい場合も、試験場設定等において配慮が必要となる場合がありますので、必ず事前に相談してください。

事前相談は、障害等のある入学志願者に本学の現状をあらかじめ知っていただき、受験及び修学にあたってより良い方法やあり方を実現するためのもので、障害等のある方の受験や修学を制限するものではありません。

(参考) 国立大学法人富山大学障害を理由とする差別の解消の推進に関する職員対応要領
(本学トップページ) → 「大学紹介」 → 「情報公開」を確認してください。

○ 調査書が提出できない者及び調査書の氏名と現在の氏名が相違している者の取扱い

1 高等学校又は中等教育学校卒業の者

指導要録等の保存期間が経過した者、又は廃校・被災その他の事情により調査書が得られない場合は、次によってください。

(1) 卒業後5年を経過した場合

卒業証明書及び「成績証明書又は単位修得証明書」をもって代えることができます。

(2) 卒業後20年を経過した場合

卒業証明書、成績通信簿その他志願者が提出できる書類をもって代えることができます。

(3) 廃校・被災その他の事情により調査書が得られない場合

卒業証明書、成績通信簿その他志願者が提出できる書類をもって代えることができます。

なお、これらが提出できない場合は、出身高等学校を所管する教育委員会、知事又は出身高等学校長が作成した「調査書等を発行できない旨の証明書」を提出してください。

2 その他の者

(1) 高等学校卒業程度認定試験合格者（従前の大学入学資格検定合格者を含む。）は、合格成績証明書をもって調査書に代えてください。なお、高等学校等において科目を修得したことにより、受験科目を一部免除された場合は、その免除された科目の高等学校等の調査書、成績証明書又は単位修得証明書（出身学校長が作成し、厳封したもの）を併せて提出してください。

(2) 高等専門学校第3学年修了者及び文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程又は相当する課程を有するものとして認定又は指定した在外教育施設の当該課程を修了した者は、出身学校において文部科学省の定めた調査書に準じて作成したものを調査書に代えてください。

(3) 外国において学校教育における12年の課程を修了した者又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの、国際バカロレア資格取得者、アビトゥア資格取得者、バカロレア資格（フランス共和国）取得者及びGCEAレベル資格取得者は、当該試験等の成績証明書をもって調査書に代えてください。

(4) 国際的な評価団体（WASC、CIS、又はACSI）の認定を受けた教育施設の12年の課程を修了した者は、成績証明書及び当該教育施設が上記団体から認定を受けていることが確認できる証明書（当該施設の長が発行したもの）に代えてください。

(5) 文部科学大臣の指定を受けた専修学校高等課程の修了者は、成績証明書をもって調査書に代えてください。

3 調査書の氏名と現在の氏名が相違している者

調査書の氏名と現在の氏名が相違している者は、戸籍抄本（戸籍個人事項証明書）等の改姓、改名を証明する書類を併せて提出してください。

○ 受験票及び受験上の注意事項の印刷

- (1) 受験票は、志願者が郵送した出願書類を本学が受理した後、受験票等発行日以降に、インターネット出願サイト上で印刷ができるようになります。なお、受験票の印刷が可能になりましたら、インターネット出願時に登録した志願者のメールアドレスへ通知します。

受験票等発行日（注）

人間発達科学部	令和2年10月20日(火)（予定）
経済学部	令和2年9月29日(火)（予定）
理学部	令和2年9月29日(火)（予定）
都市デザイン学部	令和2年9月29日(火)（予定）

(注) 受験票等発行日は予定のため、変更になる可能性があります。

- (2) インターネット出願サイトの「受験票の印刷」ボタンからログインします。ログインするためには出願登録時の【受付番号（数字12桁）・生年月日・メールアドレス】が必要になります。
- (3) ログイン後、受験票をダウンロードしてください。受験票は、必ず**A4用紙にカラー印刷**して、試験当日に持参してください。経済学部及び理学部志願者は、受験票と一緒に受験上の注意事項が印刷されます。必ず事前に熟読してください。人間発達科学部及び都市デザイン学部志願者は、第1次選抜合格者のみ、合格通知書と併せて受験上の注意事項を郵送により送付します。

注意事項

- (1) 受験票を印刷後、記載内容を必ず確認してください。出願登録した内容と異なっている場合は、入試に関する問い合わせ先（学務部入試課）へ速やかに連絡してください。また、パソコン等の画面上の受験番号と、実際に印刷された受験票の受験番号が、一致していることを必ず確認してください。
- (2) メールが届かない場合でも、インターネット出願サイトにログインして受験票及び受験上の注意事項を印刷してください。
- (3) インターネット出願登録した際の受付番号は、受験番号ではありません。試験当日は受付番号での受験はできませんので、必ず受験票を持参してください。
- (4) 試験当日に、スマートフォン等での画面表示による受験票の提示は認めません。必ず印刷した受験票を持参し、試験終了後も大切に保管してください。

○ 試験当日の注意事項

41ページ 12 新型コロナウイルス感染症対策に伴う入学志願者への配慮等も参照すること。

- ① 試験当日は、「**本学受験票**」を必ず持参すること。
- ② 各学部において指定した科目等を受験するときは、必ず「**本学受験票**」を携帯すること。
- ③ 各学部において指定した選抜内容等の一部でも欠席した者は、失格とする。
- ④ 試験当日は、受付時間内に指定された試験場に集合すること。
- ⑤ 試験室への入室は、試験場での指示に従うこと。
- ⑥ 各学部において指定した選抜内容等において、それぞれの試験開始時刻に遅れた場合、原則として、受験を認めない。
- ⑦ 試験室では、**本学が指定した所持品**以外のものは使用を許可しない。ただし、受験上特別な配慮を希望し認められた者には、必要なものの使用を許可する。
- ⑧ 携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末等は、試験室に入る前にアラームの設定を解除し、電源を切ってかばん等に入れ、身に付けないこと。これらを時計として試験室内で使用することはできない。
- ⑨ 解答用紙には、所定の欄に受験番号（横書き算用数字使用）を記入し、氏名は記入しないこと。
- ⑩ 試験途中での退室は認めない。
- ⑪ 試験中に監督者の指示に従わない者、又は不正行為とみなされる行いをした者は、その試験を無効とすることがある。
- ⑫ 試験当日はなるべく公共交通機関を利用すること。なお、自動車、バイク等での大学構内への乗り入れを禁止する。
- ⑬ 不測の事態により、試験時間等本学募集要項の内容を変更する必要がある場合は、本学ウェブサイトでお知らせするため、最新の情報を必ず確認すること。
富山大学ウェブサイト <https://www.u-toyama.ac.jp>

感染症に関する注意事項について

試験当日に、学校保健安全法施行規則で出席停止が定められている感染症（新型コロナウイルス感染症、インフルエンザ、麻しん等）に罹患し治癒していない場合は、他の受験者や監督者等への感染のおそれがありますので、受験は認められません。ただし、病状により学校医、その他の医師において感染のおそれがないと認められたときは、この限りではありません。万全の体調で試験に臨めるよう、感染予防対策を励行し、自己の健康管理を徹底するように注意してください。

なお、受験者は、マスク（白・淡色無地を推奨）を着用し、体調が悪い場合は申し出てください。ただし、試験中の本人確認及び面接実施時にマスクをはずすよう指示する場合があります。

駅及び試験場周辺等における合格電話・電報等のあっせん行為への注意

試験前日又は試験当日、最寄りの駅又は試験場周辺等で「合格電話・電報」等の受付をする者がいても、これらの行為は本学とは何ら関係ないものであり、これらのことから生じるトラブル等に対して、本学は一切責任を負いませんので十分注意してください。

○ 入学手続

入学手続は、次のとおりです。詳細については最終合格者に別途通知します。

- (1) 入学手続日 令和3年2月22日(月)まで
- (2) 入学手続書類送付先 〒930-8555 富山市五福3190 富山大学学務部入試課
- (3) 入学手続時に要する経費
 - ① 入学料 282,000円〔予定額〕
なお、上記の入学料は予定額であり、入学時に入学料を改定した場合は、改定時から新たな入学料を適用します。
また、入学手続完了後は、どのような事情があっても入学料は返還しません。

- ② その他 学生教育研究災害傷害保険等の費用（4年間分4,660円：予定額）
なお、保険料は変更となる可能性があります。詳細は、入学手続き時に通知します。

(注) 授業料の納付について

入学後（前期分は5月、後期分は11月）に、それぞれ口座振替により徴収します。なお、納付金額・納付方法等の詳細については、入学手続き時に通知します。

<参考>令和2年度授業料 前期、後期 各267,900円（年額535,800円）

(4) 注意事項

- ① 入学手続き期間内に手続きを完了しない者は、入学辞退者として取り扱います。
なお、本選抜合格者はその場合、合格者としての権利を消失するとともに、既に出願済みの国公立大学（※独自日程で入学者選抜試験を行う公立大学・学部を除く。以下同じ。）の個別学力検査を受験してもその合格者とはなりません。（ただし、特別の事情により令和3年2月22日（月）までに本学から本選抜の入学辞退の許可を得た場合を除きます。）
※公立大学協会ウェブサイト（<http://www.kodaikyo.org/>）参照
- ② 入学手続き完了後に、他の国公立大学及び本学の個別学力検査等を受験してもその合格者とはなりません。
- ③ 入学手続きにおいて、令和3年度大学入学共通テスト出願者は、その受験の有無にかかわらず「令和3年度大学入学共通テスト受験票」を提出しなければなりません。

○ 本選抜の入学辞退

本選抜の最終合格者で特別の事情により入学辞退を希望する者は、令和3年2月22日（月）までに「総合型選抜入学辞退届」（様式は任意）を本学学長に提出しなければなりません。

なお、この手続きを怠ると、本学又は他の国公立大学・学部の一般選抜を受験してもその合格者とはなりません。

○ 一般選抜等への出願

総合型選抜志願者は、不合格になった場合に備えて、本学及び他の国公立大学・学部に出願することができます。ただし、出願に当たっては、志望大学・学部の出願要件に留意してください。各大学・学部等により、大学入学共通テストの受験を要する教科・科目等が異なる場合がありますので、特に注意してください。なお、一般選抜においては、「前期日程」から1つ、「後期日程」から1つの合計2つのまでの大学・学部に出願することができます。

○ 志願者等の個人情報の取扱い

本学が保有する個人情報については、「独立行政法人等の保有する個人情報の保護に関する法律」及び「国公立大学法人富山大学個人情報保護規則」に基づいて取り扱います。

- (1) 出願にあたって知り得た氏名、住所その他個人情報については、①入学者選抜（出願処理、選抜実施）、②合格発表、③入学手続、④入学者選抜方法等における調査・研究、⑤これらに付随する業務を行うために利用します。合否判定の際には用いません。
- (2) 国公立大学の一般選抜における合格者決定業務を円滑に行うため、氏名、受験番号、高等学校等コード、大学入学共通テストの受験番号、合否及び入学手続に関する個人情報を、独立行政法人大学入試センター及び併願先の国公立大学に送付します。
- (3) 出願にあたって知り得た個人情報は、本学入学手続完了者（学校推薦型選抜等特別選抜及び総合型選抜にあつては、合格者を含む。）についてのみ、入学前における準備教育及び入学後における①教務関係（学籍、修学指導、学生証の作成等）、②学生支援指導関係（健康管理、授業料免除・奨学金申請、就職支援等）、③授業料徴収に関する業務、④統計調査及び分析を行うために利用します。
- (4) 本学合格者についての受験番号、氏名及び住所に限り、本学の関係団体である後援会、生活協同組合及び同窓会（入学者のみ）からの連絡を行うために利用する場合があります。
- (注) 上記団体からの連絡を希望しない場合は、本学学務部入試課（連絡先は、裏表紙を参照）にその旨申し出てください。
- (5) 各種業務での利用にあたっては、一部の業務を本学より当該業務の委託を受けた業者（以下「受託業者」という。）において行うことがあります。業務委託にあたり、受託業者に対して、委託した業務を遂行するために必要となる限度で、知り得た個人情報の全部又は一部を提供しますが、守秘義務を遵守するよう指導します。

○ 入試情報開示

令和3年度富山大学総合型選抜にかかる入試情報の開示については、次のとおりです。なお、入学試験の成績開示は行いません。

(1) 採点・評価基準

学部	学科・コース	選 抜	採 点 ・ 評 価 基 準
人間発達科学部	人間環境システム学科 (地域スポーツコース)	第1次選抜	書類審査で、意欲、思考の論理性、運動技能等を総合的に評価する。 【自己推薦書、志願理由書、調査書】 本人の意欲、当該コースとの適合度をみる。 【スポーツ活動調書】 大会・競技会における成績をみる。
		最終選抜	書類審査を踏まえ、実技及び面接の結果を総合して評価する。 【実技】1種目の競技力をみる。 【面接】意欲と理解力を重視し、スポーツ活動及び志望動機をみる。
	人間環境システム学科 (環境社会デザインコース、人間情報コミュニケーションコース)	第1次選抜	書類審査(自己推薦書、志願理由書、調査書)では、中学校卒業後の活動内容、学習の到達度、学習意欲、主体性、積極性、協働性等を評価する。
		第2次選抜	面接では、環境社会デザインコースもしくは人間情報コミュニケーションコースで学ぶ適性として、学習意欲、数学や理科についての興味関心、教育への興味関心、将来への目的意識、論理的思考力、主体性を総合的に評価する。
経済学部	昼間主コースの全学科	第1次選抜	書類審査(自己推薦書、調査書)、小論文及び面接では、学習到達度、社会科学的思考力、表現力、コミュニケーション能力、社会問題への関心度、積極性及び判断力を評価する。
理学部	物理学科	第1次選抜	書類審査(志願理由書、調査書)では、高等学校等での学習の到達度、学習意欲等を評価する。レポート課題では、理論的思考力、独創性、文章表現力を評価する。面接では、口頭による表現力、コミュニケーション能力、物理学への関心や熱意等を評価する。
	生物学科	第1次選抜	書類審査(志願理由書、調査書)では、高等学校等での学習の到達度、学習意欲等を評価する。小論文では、生物学の基礎知識と論理的思考力及び文章表現力を評価する。面接では、口頭による表現力、コミュニケーション能力、生物学への関心や熱意等を評価する。
	生物圏環境科学科	第1次選抜	書類審査(志願理由書、調査書)では、高等学校等での活動内容、学習の到達度、学習意欲等を評価する。ポスターによる口頭説明・質疑応答では、論理的思考力、独創性、表現力、コミュニケーション能力、知識、環境科学への関心等を評価する。

学 部	学 科	選 抜	採 点 ・ 評 価 基 準
都市デザイン学部	地球システム科学科	第1次選抜	書類審査（自己推薦書，志願理由書，調査書）では，高等学校等での活動内容，学習の到達度，学修意欲，主体性，積極性，協働性等を評価する。
		第2次選抜	書類審査を踏まえ，地球システム科学科で学ぶ適性として，学修意欲，明確な志望動機，協働性，観察力，理解力，論理的思考力，表現力等を総合的に評価する。
	都市・交通デザイン学科	第1次選抜	書類審査（自己推薦書，志願理由書，調査書）では，高等学校等での活動内容，学習の到達度，思考力，学修意欲等を評価する。
		最終選抜	書類審査を踏まえ，都市・交通デザイン学科で学ぶ適性として，基礎学力，主体性，積極性，協働性，理解力，観察力，論理的思考力，表現力等を総合的に評価する。
	材料デザイン工学科	第1次選抜	書類審査（自己推薦書，志願理由書，調査書）では，高等学校等での活動内容，学習の到達度，思考力，学修意欲等を評価する。
		第2次選抜	書類審査を踏まえ，材料デザイン工学科で学ぶ適性として，学修意欲，理解力，観察力，論理的思考力，表現力等を総合的に評価する。

(2) 合否判定基準

学 部	学 科 ・ コース	選 抜	合 否 判 定 基 準
人間発達科学部	人間環境システム学科 (地域スポーツコース)	第1次選抜	100点満点による書類審査（自己推薦書，志願理由書，調査書，スポーツ活動調書（スポーツ活動の成績を証明する資料を含む。））の高得点順に判定する。
		最終選抜	書類審査（自己推薦書，志願理由書，調査書，スポーツ活動調書（スポーツ活動の成績を証明する資料を含む。））100点，実技100点，合計200点満点とし，その高得点順に判定する。面接はA B C Dの4段階評価とし，Dの評価の場合は合格者の対象としない。
	人間環境システム学科 (環境社会デザインコース，人間情報コミュニケーションコース)	第1次選抜	100点満点による書類審査（自己推薦書，志願理由書，調査書）の高得点順に判定する。
		第2次選抜	100点満点による面接（数学及び理科に関する試問を含む）の高得点順に判定する。ただし60点未満の場合は合格の対象としない。
		最終合格者決定	第2次選抜合格者に対し，大学入学共通テストを課し，大学入学共通テスト科目の合計点（500点満点）が325点以上の場合を最終合格とする。
	経済学部	昼間主コースの 全学科	第1次選抜
最終合格者決定			第1次選抜合格者に対し，大学入学共通テストを課し，大学入学共通テスト科目の合計点（600点満点）が300点以上の場合を最終合格とする。学科別の振り分けは，最終合格者について，学部全体で第1次選抜の総合点の高得点順に順位付けし，第1次選抜の高得点者から志望順位により合格となる学科を決定する。

学部	学科	選 抜	合 否 判 定 基 準
理学部	物理学科	第1次選抜	100点満点による書類審査, 200点満点によるレポート課題及び100点満点による面接, 合計400点満点の高得点順に判定する。
		最終合格者決定	第1次選抜合格者に対し, 大学入学共通テストを課し, 大学入学共通テスト科目の合計点(500点満点)が260点以上の場合を最終合格とする。
	生物学科	第1次選抜	50点満点による書類審査, 100点満点による小論文及び100点満点による面接, 合計250点満点の高得点順に判定する。
		最終合格者決定	第1次選抜合格者に対し, 大学入学共通テストを課し, 大学入学共通テスト科目の合計点(800点満点)が450点以上の場合を最終合格とする。
	生物圏環境科学科	第1次選抜	書類審査(志願理由書, 調査書)100点, ポスターによる口頭説明・質疑応答300点, 合計400点満点とし, その高得点順に判定する。
		最終合格者決定	第1次選抜合格者に対し, 大学入学共通テストを課し, 大学入学共通テストの合計点(400点満点)が210点以上の場合を最終合格とする。
都市デザイン学部	地球システム科学科	第1次選抜	100点満点による書類審査(自己推薦書, 志願理由書, 調査書)の高得点順に判定する。
		第2次選抜	書類審査(自己推薦書, 志願理由書, 調査書)100点, 面接50点, プレゼンテーション・グループディスカッション・レポート作成250点, 合計400点満点とし, その高得点順に判定する。
		最終合格者決定	第2次選抜合格者に対し, 大学入学共通テストを課し, 大学入学共通テスト科目の合計点(400点満点)が210点以上の場合を最終合格とする。
	都市・交通デザイン学科	第1次選抜	100点満点による書類審査(自己推薦書, 志願理由書, 調査書)の高得点順に判定する。
		最終選抜	書類審査(自己推薦書, 志願理由書, 調査書)100点, 面接100点, プレゼンテーション50点, グループディスカッション100点, レポート作成150点, 合計500点満点とし, その高得点順に判定する。
	材料デザイン工学科	第1次選抜	100点満点による書類審査(自己推薦書, 志願理由書, 調査書)の高得点順に判定する。
		第2次選抜	書類審査(自己推薦書, 志願理由書, 調査書)100点, 面接100点, プレゼンテーション50点, グループディスカッション50点, レポート作成100点, 合計400点満点とし, その高得点順に判定する。
		最終合格者決定	第2次選抜合格者に対し, 大学入学共通テストを課し, 大学入学共通テストの合計点(400点満点)が210点以上の場合を最終合格とする。

(3) 正解・解答例等

令和3年度入試の正解・解答例等については、令和3年5月上旬から本学ウェブサイト（本学トップページから入試情報をクリックすると閲覧できます。）において公表します。

学 部	学 科・コース	教科等	正解・解答例等
人間発達 科学部	人間環境システム学科 (地域スポーツコース)	実技	出題意図を公表する。
		面接	面接意図を公表する。
	人間環境システム学科 (環境社会デザインコース, 人間情報コミュニケーション コース)	面接	面接意図を公表する。
経済学部	昼間主コースの全学科	小論文	出題意図を公表する。
		面接	面接意図を公表する。
理学部	物理学科	レポート課題	出題意図を公表する。
		面接	面接意図を公表する。
	生物学科	小論文	出題意図を公表する。
		面接	面接意図を公表する。
生物圏環境科学科	ポスターによる口頭説明・質疑応答	出題意図を公表する。	
都市デザ イン学部	地球システム科学科	グループディスカッション, レポート 作成, プレゼンテーション	出題意図を公表する。
		面接	面接意図を公表する。
	都市・交通デザイン学科	グループディスカッション, レポート 作成, プレゼンテーション	出題意図を公表する。
		面接	面接意図を公表する。
	材料デザイン工学科	グループディスカッション, レポート 作成, プレゼンテーション	出題意図を公表する。
		面接	面接意図を公表する。

9 試験場案内図



◆交通案内 ※時間は目安であり、十分な余裕が必要です。

東京から	飛行機	羽田空港	約1時間	富山きとぎと空港	約20分
	電車	JR 東京駅	約2時間10分		
	高速バス	JR 池袋駅東口	約6時間30分		
大阪から	電車	JR 大阪駅	約3時間10分		
	高速バス	大阪(梅田)	約5時間40分		
	自家用車	名神高速道路 - 米原JCT - 北陸自動車道 - 富山西IC			
名古屋から	電車	JR 名古屋駅	約3時間		
	高速バス	名鉄バスセンター	約3時間30分		
	自家用車	名神高速道路 - 一宮JCT - 東海北陸自動車道 - 小矢部砺波JCT - 北陸自動車道 - 富山西IC			
長野から	電車	JR 長野駅	約50分		
	自家用車	上信越自動車道 - 上越JCT - 北陸自動車道 - 富山西IC			
金沢から	電車	JR 金沢駅	約20分		
	高速バス	JR 金沢駅東口	約1時間		
	自家用車	北陸自動車道 - 富山西IC			

富山駅(南口側)から
 ・バス 高岡方面行「富山大学前」下車 所要時間約20分
 ・市内電車 富山大学前行「富山大学前(C22)」(終点)下車 所要時間約15分
 ・タクシー 所要時間約15分
 ※市内電車環状線(セントラム)では「富山大学前」に行けませんので、注意してください。

◆受験者の宿泊 本学では、宿泊の斡旋は行いません。

10 入試情報ウェブサイト

本学では、令和3年度入学試験についての情報をインターネットウェブサイトで提供します。パソコン・スマートフォンで、本学トップページから入試情報をクリックすると閲覧できます。(URLは、裏表紙に記載してあります。)

提供時期 (予定)	内 容
令和2年 7月中旬	富山大学オープンキャンパス (WEB開催) の申込
7月中旬	入学者選抜要項の公表
	大学案内及び各学部案内の公表
	総合型選抜学生募集要項の公表
9月中旬	学校推薦型選抜, 帰国生徒選抜, 社会人選抜及び自己推薦選抜学生募集要項の公表
10月下旬	一般選抜, 専門学科・総合学科卒業生選抜及び私費外国人留学生選抜学生募集要項の公表
令和3年 1月下旬～	出願状況
2月16日(火) (予定)	医学部医学科第1段階選抜実施状況の発表
3月8日(月)	前期日程の合格者発表
3月21日(日)	後期日程の合格者発表
5月上旬	令和3年度入学試験情報の開示

また、以下のウェブサイトでも、入試情報を提供します。

大学情報センターウェブサイト内携帯電話用URL

<http://daigakuic.jp/u-toyama/>



※対応するスマホ・携帯電話で読み取れます。



11 入試情報スマホアプリ

本学の入試情報や魅力・特色を発信するために、スマートフォン向け入試情報アプリを公開しています。

アプリの主な機能

- ・最新の入試情報のほか、魅力・特色をパンフレットや動画で提供します。
- ・イベントのお知らせや新着情報をお知らせします。
- ・各種募集要項や過去問題を閲覧できます。

ダウンロードはこちらから

iPhone ユーザーのみなさん	Android ユーザーのみなさん
 <p>【推奨環境】 iOS : 9.0 以上 ※ iPad・iPod 非対応</p>	 <p>【推奨環境】 Android : 4.3 以上 ※タブレット 非対応</p>

- ・通信料は利用者負担です。
- ・画像を読み取れない場合は、ストアアプリを起動し、「富山大学」と検索してください。
- ・利用の際、氏名などの個人情報の入力はありません。



12 新型コロナウイルス感染症対策に伴う入学志願者への配慮等

(1) 要請事項

- ① 医療機関での受診
発熱・咳等の症状がある受験生はあらかじめ医療機関での受診を行ってください。
- ② 受験できない者
新型コロナウイルスに罹患し、試験日までに医師が治癒したと診断していない者や、試験日直前に保健所等から濃厚接触者に該当するとされた者は受験できません。
- ③ 試験当日における対応
 - ・発熱・咳等の症状のある受験生は、試験当日の検温で、37.5度以上の熱がある場合は受験を取り止めてください。また、37.5度までの熱はないものの、発熱や咳等の症状のある受験生は、その旨を試験監督者等に申し出てください。
 - ・症状の有無にかかわらず、各自マスク（白・淡色無地を推奨）を持参し、試験場では、昼食時以外は常に着用し、休憩時間や昼食時等における他者との接触、会話を極力控えてください。ただし、試験中の本人確認及び面接実施時にマスクをはずすよう指示する場合があります。
 - ・使用済マスク等を収納するビニール袋を必ず持参するようにしてください。
 - ・本学では試験監督者及び試験場係員もマスクを着用します。
- ④ 試験当日の服装，昼食
試験当日、試験室の換気のため窓の開放等を行う時間帯があるため、気温に留意し、上着など暖かい服装を持参してください。また、試験会場においては、食堂や売店は使用できないため、昼食を持参し、自席で食事をとってください。
- ⑤ 試験当日は各試験場に消毒液を設置しますので、試験室への入退室を行うごとに、各自手指消毒を行ってください。また、使用済マスクや鼻をかんだ後のティッシュ等は、必ずビニール袋に入れ密閉してゴミ箱に捨ててください。
- ⑥ ワクチンの接種
他の疾患の罹患等のリスクを減らすため、インフルエンザワクチンその他の予防接種を受けておくことを推奨します。
- ⑦ 「新しい生活様式」等の実践
日頃から、手洗い・手指消毒、咳エチケットの徹底、身体的距離の確保、「三つの密」の回避などを行うとともに、バランスのとれた食事、適度な運動、休養、睡眠など、体調管理に心がけてください。

(2) 大学入学共通テスト

総合型選抜Ⅱ（大学入学共通テストを課す）において、大学入学共通テスト特例追試験（令和3年2月13日（土）、14日（日））を受験した者については、次のとおり取扱います。

- ① 大学入学共通テスト「外国語」の英語について
英語は、筆記（200点満点）とリスニング（50点満点）の合計得点を各学部学科が定める所定の配点に換算します。
なお、聴覚障害者の内、重度難聴者でリスニングの免除を大学入試センターに申請し、許可されたものの英語は、筆記（200点満点）の得点を所定の配点に換算します。
- ② 最終合格者発表
日時 令和3年2月20日（土） 10時
- ③ 入学手続日
令和3年2月27日（土）まで
特別の事情により入学辞退を希望する者は、令和3年2月27日（土）までに「総合型選抜入学辞退届」（様式は任意）を本学学長に提出しなければなりません。この手続を怠ると、本学又は他の国公立大学・学部的一般選抜を受験してもその合格者とはなりません。

添 付 書 類

添付の出願書類の種類は、次のとおりです。

(◎はインターネット出願サイトから印刷してください。本学生募集要項には見本を掲載しています。)

(○は本学ウェブサイトから本学生募集要項の該当ページを印刷し作成してください。)

総合型選抜

◎入学志願票(総合型選抜) <見本>

◎宛名シート<見本>

○志願理由書【人間発達科学部，理学部及び都市デザイン学部志願者】

○自己推薦書【人間発達科学部人間環境システム学科（地域スポーツコース）及び都市デザイン学部志願者】

○自己推薦書【人間発達科学部人間環境システム学科（環境社会デザインコース，人間情報コミュニケーションコース）志願者】

○自己推薦書【経済学部志願者】

○スポーツ活動調書【人間発達科学部人間環境システム学科（地域スポーツコース）志願者】

・ 出願書類確認表（チェックリスト）（出願書類ではありません）

・ 検定料返還請求書（出願書類ではありません）

(注) 出願書類に不備がある場合は、受理しないので、提出すべき書類・記載漏れがないかを十分確認のうえ、出願してください。

令和3年度富山大学入学志願票(総合型選抜)

フリガナ	トヤマ タロウ	性別	生年月日
氏名	富山 太郎	男	平成14年5月1日

志願者連絡先 (合格通知等 送付先)	郵便番号	112-0001	電話番号	03-1111-XXXX	携帯電話	090-2222-XXXX
	東京都文京区〇〇1 -1-1 テストマンション101号室					
	e-mail	sample@adm.u-toyama.ac.jp				
その他連絡先	氏名	富山 誠			志願者 との関係	父
	郵便番号	112-0002	電話番号	03-3333-XXXX	携帯電話	090-4444-XXXX
東京都文京区小石川2-2-2 テストマンション201号室						

出 願 資 格	東京都	サンプル			高等 学校
	高校 コード	13000A	その他の 学校等名		
	課程	全日制	学科	普通科	
	卒業 年月	令和3年3月	卒業見込		
	電話 番号	03-5555-XXXX			

写真

選抜区分	総合型選抜Ⅱ(大学入学共通テストを課す)
------	----------------------

志望学部	理学部
------	-----

志望学科 (コース)名	第1志望	生物圏環境科学科
	第2志望	
	第3志望	

選択科目	
------	--

※選択科目欄は、人間発達科学部 人間環境システム学科 地域スポーツコース 志願者のみ表示

見本

速 達

郵便局の
窓口から
郵送して
ください。

9 3 0 - 8 5 5 5

富山市五福3190

富山大学学務部入試課 行

書
留
速
達

3

入学願書在中

選 抜 区 分	総合型選抜Ⅱ(大学入学共通テストを課す)
---------	----------------------

志 望 学 部	理学部
志望学科・コース	生物圏環境科学科

※第1志望の学部・学科(コース)が表示されています。

志 願 者	住 所	〒112-0001 東京都文京区〇〇1-1-1 テストマンション101号室
	氏 名	富山 太郎

受験番号	※
------	---

(※欄は記入しないでください。)

富山大学総合型選抜志願理由書

志望学部	学部	志望学科	学科	氏名	
------	----	------	----	----	--

1 志望の学部・学科へ進学を希望する理由について書いてください。

(裏面に続く)

(人間発達科学部人間環境システム学科(環境社会デザインコース,
人間情報コミュニケーションコース) 志願者用)

受験番号	※
------	---

(※欄は記入しないでください。)

富山大学総合型選抜自己推薦書

志望学部	人間発達科学部	志望学科	人間環境システム学科	氏名	
------	---------	------	------------	----	--

I. 中学校卒業後における数学または理科に関する活動実績を最大3件まで記入して下さい。

活動実績 (1)

区分	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	時 期	年	月
概要										

活動実績 (2)

区分	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	時 期	年	月
概要										

活動実績 (3)

区分	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	時 期	年	月
概要										

(裏面に続く)

ス ポ ー ツ 活 動 調 書

ふりがな		性	男	受験番号	
氏 名		別	女		
主たる競技成績					
年 月	大 会 名	種目・ポジション等		成 績 ・ 記 録	
特記事項					

記入上の注意事項

- ① 受験番号欄は記入しないでください。
- ② 「主たる競技成績（5件以内）」、「特記事項」については、平成30年4月以降の成績等を記入してください。
- ③ 「主たる競技成績」における大会名は、正式名称を記入してください。
- ④ 「特記事項」には、「主たる競技成績」に記入できない段位、ランキング、賞、その他スポーツ活動上、特記する必要があると思われるものを記入してください。
- ⑤ 「主たる競技成績」及び「特記事項」には、競技成績等記載事項を証明すると思われるもの（コピー可、縮小・拡大してA4サイズに統一する。）を添付すること。なお、証明するものがない場合はその旨記入してください。
- ⑥ 本用紙は、A4サイズで印刷してください。

(白紙)

(この書類の提出は不要)

出願書類確認表(チェックリスト)

封入する前に、出願する学部学科コースの出願書類を確認してください。	確認
人間発達科学部人間環境システム学科(地域スポーツコース)志願者	
入学志願票(総合型選抜)※折り曲げ厳禁	
志願理由書	
自己推薦書	
スポーツ活動調書	
調査書	
人間発達科学部人間環境システム学科(環境社会デザインコース, 人間情報コミュニケーションコース)志願者	
入学志願票(総合型選抜)※折り曲げ厳禁	
志願理由書	
自己推薦書(電子ファイル(CD-R 又はDVD-R)を含む。)	
調査書	
経済学部(昼間主コース)全学科志願者	
入学志願票(総合型選抜)※折り曲げ厳禁	
自己推薦書	
調査書	
理学部物理学科志願者	
入学志願票(総合型選抜)※折り曲げ厳禁	
志願理由書	
調査書	
理学部生物学科志願者	
入学志願票(総合型選抜)※折り曲げ厳禁	
志願理由書	
発表資料※折り曲げ厳禁	
調査書	
理学部生物圏環境科学科志願者	
入学志願票(総合型選抜)※折り曲げ厳禁	
志願理由書	
課題に対して作成したポスター※折り曲げ厳禁	
調査書	
都市デザイン学部全学科志願者	
入学志願票(総合型選抜)※折り曲げ厳禁	
志願理由書	
自己推薦書	
調査書	

(次ページへ続く)

(前ページから続く)

封をする前に、以下の事項を確認してください。		確認
封入物(出願書類とその内容)を再確認しましたか？		はい
出願要件の一部でも満たしていない場合は失格となることに同意しますか？		はい
封入物は「志願者自身の富山大学総合型選抜の出願書類のみ」ですか？		はい

封をしてから、以下の事項を確認してください。		確認
宛名シートの内容の確認、このチェックリストをすべて記入しましたか？		はい
郵便ポストに投函してはいけません。		はい
人間発達科学部志願者	令和2年10月13日(火)17時までに富山大学へ必着です。 (10月12日(月)以前の消印有効。)	はい
経済学部、理学部及び都市デザイン学部志願者	令和2年9月24日(木)17時までに富山大学へ必着です。 (9月23日(水)以前の消印有効。)	
郵便局の窓口で「書留速達郵便」扱いとしてください。 ※窓口で渡される、「書留速達郵便物受領証」を保管しておいてください。		はい

※ 詳細はもう一度「令和3年度総合型選抜学生募集要項」を熟読することによって、必ず本人の責任で確認してください。

※ 本チェックリストは郵送する必要はありません。自宅で保管してください。

(問い合わせ先)

富山大学学務部入試課 Tel(076)445-6100 <https://www.u-toyama.ac.jp/>

【出願書類ではありません】

年 月 日

検定料返還請求書

富山大学長 宛

請求者（志願者）

フリガナ
氏 名

㊟

富山大学へ {
・出願しなかった
・二重に払い込んだ
・多く払い込んだ
・第1次選抜（人間発達科学部及び都市デザイン学部志願者のみ）で不合格となった
} ため、下記のとおり検定料の返還を請求いたします。

請 求 金 額	金 円		
振 込 先 金 融 機 関 名			
支 店 名 ・ 出 張 所 名 等	支 店 出 張 所		
預 金 種 目	普通・当座・その他（ ）	口座番号	
口 座 名 義	フリガナ		請求者との続柄
	氏 名		
受 付 番 号	インターネット出願サイトの受付番号を記入してください。		
住 所	〒 ー		
電 話 番 号	（ ） ー		

※返還時の振込手数料は、人間発達科学部及び都市デザイン学部第1次選抜不合格者を除いて受取人負担とします。

(白紙)

(白紙)



本学トップページ



入試資料請求ページ



人間発達科学部
トップページ



経済学部
トップページ



理学部
トップページ



都市デザイン学部
トップページ

入試に関する問い合わせ先

「入試に関する問い合わせ」は、原則として、志願者本人が行ってください。

志望する学部名等	問い合わせ先	
入 試 全 般	学務部入試課	TEL (076) 445-6100
人間発達科学部	人間発達科学部 (入試担当)	TEL (076) 445-6258
経 済 学 部	経済学部 (入試担当)	TEL (076) 445-6408
理 学 部	理学部 (入試担当)	TEL (076) 445-6546
都市デザイン学部	都市デザイン学部 (入試担当)	TEL (076) 445-6698

〒930-8555
富山市五福3190

富山大学ウェブサイトURL : <https://www.u-toyama.ac.jp/>

(本学トップページ) → 「入試情報ページ」を確認してください。